令和７年度

年　　報

枚 方 市 保 健 所

目　次

頁

第１　沿革　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

第２　市の概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

第３　保健所活動の指標、表の見方・・・・・・・・・・・・・・　3

第４　組織表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

第５　現員表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6

第６　施設の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7

第７　事務事業の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7

Ⅰ　令和７年度の主要施策　・・・・・・・・・・・・・・・・・　7

Ⅱ　保健医療課事務概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　11

Ⅲ　保健衛生課事務概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　23

Ⅳ　保健予防課事務概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　44

資料編　令和６年死因別死亡数、性・年齢（5歳階級）・・・・・　62

第１　沿革

昭和19年10月　　北河内郡枚方町三矢354番地に、枚方町及び寝屋川町を管轄区域として､大阪府立保健所開設

昭和20年4月　　枚方町中振1616番地の大阪府立枚方健民修練所内に移転

昭和22年8月　　枚方市制施行

昭和23年6月　　枚方市禁野667番地に庁舎移転

昭和24年10月　　枚方市三矢322番地に庁舎移転

昭和30年10月　　北河内郡津田町が枚方市と合併し、大阪府四條畷保健所から大阪府枚方保健所へ管轄替えとなる。

昭和37年11月　　枚方市禁野327番地に現庁舎竣工

昭和40年4月　　住居表示が枚方市大垣内町2丁目2番2号となる。

昭和46年4月　　大阪府寝屋川保健所開設により、寝屋川市が管轄外となる。

昭和62年10月　　枚方市禁野本町2丁目13番13号に枚方市立保健センター開設

平成4年7月　　保健センター別館開設

平成26年4月　　枚方市の中核市移行に伴い、保健所が大阪府から枚方市に移管され、「枚方市保健所」が開設。枚方市立保健センターは「枚方市保健センター」と名称変更。

平成28年4月　　保健センター内に口腔保健支援センターを設置

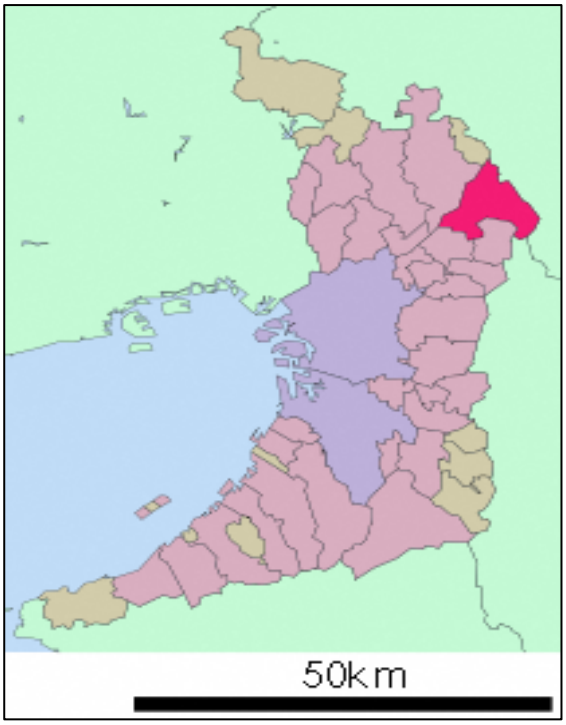
平成29年12月　　北部支所内にすこやか健康相談室＜北部リーフ＞開設

令和2年4月　　機構改革に伴い、保健センターが健康福祉部地域健康福祉室に再編され、保健所所管から外れる。

令和6年4月　　機構改革に伴い、子ども未来部にまるっとこどもセンター開設（保健センター母子保健課、北部リーフ、子どもの育ち見守り室子ども相談課及び子ども支援課を統合）

令和7年7月　　枚方市禁野本町2丁目13番13号に庁舎移転

第２　市の概況



枚方市は、大阪府の北東部にあり、その面積は65.12k㎡、人口は約40万人である。

市の地理的環境は、淀川と生駒山系に挟まれて、淀川の左岸上流部に位置し、東北部は京都府に、南部は寝屋川市・交野市及び奈良県に、西部は淀川を境として高槻市及び島本町に接している。

市の社会的環境は、大阪のベッドタウンとして京阪線沿いに昭和33年の香里団地及び昭和42年のくずはローズタウンの建設等の大規模宅地開発や、昭和54年国鉄片町線の四条畷・長尾駅間の複線化に伴う沿線住宅開発により、昭和40～50年代は急激な人口増加がみられた。人口は、昭和50年代後半から自然増加を中心とした緩やかなものとなっていたが、少子高齢化等の影響を受け、平成24年を境に微減傾向にある。

市内の産業については、昭和41年に国道1号の枚方バイパス開通等の道路交通整備に伴い、金属製品や機械器具製造を中心とした工場団地や家具及び既製服団地等の進出等がみられた。平成に入ってからは、津田サイエンスヒルズの開発、大学の進出等新たな発展の兆しがみられるとともに、平成22年3月には第二京阪道路が全面開通した。また、都市化の進展とともに、上下水道、ごみ処理施設等の生活環境施設の整備も進んでいる。

公衆衛生においては、平成6年に健康・福祉推進都市宣言を行い、平成24年には市内の健康と医療に関わる13団体が協定を締結し、「健康医療都市ひらかたコンソーシアム（共同事業体）」を設立した（令和4年3月現在、14団体が協定）。また、医療機関の整備も進み、近年では、関西医科大学附属枚方病院（現・関西医科大学附属病院）の開設（平成18年1月）、北河内夜間救急センター（現・北河内こども夜間救急センター）の寝屋川市域から枚方市域への移設（平成22年11月）、大阪府立精神医療センター（現・大阪精神医療センター）の建て替え（平成25年4月）、市立枚方市民病院（現・市立ひらかた病院）の建て替え（平成26年9月）、枚方市医師会館の建て替え及び枚方休日急病診療所の移設（令和3年6月）、北河内こども夜間救急センター及び枚方休日歯科急病診療所の移設（令和3年9月）を経て、令和8年3月現在、管内の医療機関数は病院24施設、医科診療所298施設、歯科診療所207施設、調剤薬局176施設と、管内の公衆衛生の水準は次第に高まってきている。

当保健所としては、平成26年4月に大阪府から保健所機能が移管されたことを受け、既存の市組織（現　健康づくり課、まるっとこどもセンター）と連携のもと、一体的な市の組織として、少子高齢化、疾病構造の多様化、生活環境の変化等時代の変遷とともに、健康危機や災害等においても対応するよう、大阪府をはじめとする行政機関や地域における各種関係機関や団体との緊密な連携のもとに公衆衛生行政の遂行に努めている。

第３　保健所活動の指標

項目				枚方市	大阪府
面積（㎢）				65.12	1,905.26
人口（人）			男	186,676	4,191,508
			女	204,250	4,581,867
			計	390,926	8,773,375
世帯数				188,456	4,368,256
人口密度（人／㎢）				6,003	4,605
医療施設	病院	一般病院		24	501
		結核療養所		－	－
		精神科病院		3	40
	診療所	一般	数	288	8,982
			１施設当たり人口	1,354.3	976.4
		歯科	数	209	5,381
			１施設当たり人口	1,866.2	1,629.9
人口動態	出生		実数	2,240	53,351
			人口千対	5.7	6.3
	死亡		実数	4,689	108,534
			人口千対	12.0	12.8
	乳児死亡（再掲）		実数	11	90
			出生千対	4.9	1.7
	主要死因別状況	悪性新生物	実数	1,155	26,629
			人口10万対	296.12	315.02
		心疾患	実数	710	17,115
			人口10万対	182.03	202.47
		脳血管疾患	実数	249	5,620
			人口10万対	63.84	66.49
		肺炎	実数	244	6,696
			人口10万対	62.56	79.21
		自殺	実数	63	1,472
			人口10万対	16.15	17.41
		不慮の事故	実数	133	2,928
			人口10万対	34.10	34.64
	自然増加		実数	△2,449	△55,183
			人口百対	△0.63	△0.65
	死産		実数	32	1,092
			出産千対	14.1	20.1

注

(1)　面積は、令和7年10月1日現在（国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」より）。

(2)　人口（人）・世帯数・人口密度について、枚方市は令和8年1月1日現在（「令和7年版枚方市統計書」より）。
大阪府は令和8年1月1日現在（大阪府総務部統計課「大阪府毎月推計人口」より）。

(3)　医療施設の数値は、令和6年10月1日現在（厚生労働省「医療施設調査（令和6年）」より）。

(4)　人口動態（自然増加を除く）の数値は、令和6年分（厚生労働省「人口動態統計（令和6年）」より）。
自然増加の数値は、大阪府総務部統計課「令和7年度大阪府統計年鑑」より。

(5)　各比率については、次の基準を用いて独自に算出している。

※ 医療施設の数値では、基準人口に令和6年10月1日現在総人口（枚方市390,045、大阪府8,770,315）を使用している（「令和6年度大阪府統計年鑑」より）。

※ 人口動態の数値では、基準人口に枚方市は令和6年10月1日現在総人口(390,045)を使用している（「令和5年度大阪府統計年鑑」より）。また、大阪府は令和6年10月1日現在日本人人口（8,453,000）を使用している（「人口動態統計（令和6年）」より）。

※ 死産の比率算出に用いた出産数は、出生＋死産の数である。

表の見方

1．資料は各官公庁、団体から収録したもの、または本市において直接収録したものであり、その出所は各表下部にかかげ、刊行物によるものは、その書名を付記した。

2．各年中、特に注記しない限り年次とあるものは1月から12月まで、年度とあるものは4月から翌年3月までをしめす。調査資料の時点、期間については、原則として各表の上部に（　）注記した。

3．統計表に用いる符号の用法は次のとおりである。

「０」----単位未満

「－」----該当数字なし

「…」----資料なしまたは不詳

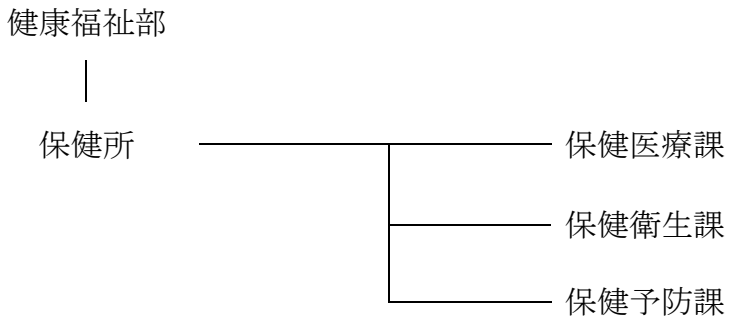
「△」----減少

「／」----その欄には絶対に数値の入らないもの

第４　組織表

１．組織

令和8年3月31日現在



２．事務分掌

(1)　保健医療課

1. 保健衛生及び地域医療に係る企画及び調整並びに指導に関すること。
2. 健康危機管理の総括に関すること。
3. 受動喫煙対策に関すること。
4. 特定給食施設等の栄養指導に関すること。
5. 保健衛生に係る調査及び統計に関すること。
6. 医事及び薬事に関すること。
7. 精神保健に関すること。
8. 自殺予防対策に関すること。
9. 保健活動に係る専門職の育成及び指導の総合調整に関すること。
10. 保健所の事務の調整に関すること。
11. 保健所運営協議会及び自殺対策計画審議会に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。

(2)　保健衛生課

1. 食品衛生に関すること。
2. 環境衛生に関すること。
3. 狂犬病予防並びに動物の愛護及び管理に関すること。
4. 衛生上の試験及び検査に関すること。
5. 浄化槽法（昭和58年法律第43号）に基づく浄化槽に係る届出の受付、指導等に関すること。
6. 専用水道及び簡易専用水道等に係る届出の受付及び指導に関すること。
7. 墓地、納骨堂及び火葬場の経営の許可等に関すること。

(3)　保健予防課

1. 感染症の対策及び予防に関すること。
2. 難病の対策等に関すること。
3. 予防接種に関すること。
4. 小児慢性特定疾病医療費の支給認定及び指定小児慢性特定疾病医療機関に関すること。
5. 不妊症及び不育症の検査及び治療に要する費用の助成に関すること。
6. 原子爆弾被爆者の医療等に関すること。
7. 石綿健康被害救済給付の申請の受付に関すること。
8. ウイルス性肝炎等の重症化予防の推進に関すること。
9. 感染症診査協議会、感染症発生動向調査委員会、小児慢性特定疾病審査会及び予防接種健康被害調査会に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。

第５　現員表

令和8年3月31日現在

区分	職種	保健所	保健 医療課	保健 衛生課	保健 予防課	合計
正職員	医師	1	－	－	－	1
	事務職員	1	4	2	9	16
	保健師	2	4	－	12	18
	診療放射線技師	－	1	－	1	2
	管理栄養士	－	2	1	－	3
	精神保健福祉士	－	3	－	－	3
	歯科衛生士	－	1	－	－	1
	獣医師	－	－	5	－	5
	化学技術者	－	－	4	－	4
	薬剤師	－	4	13(1)	－	17(1)
	小計	4	19	25(1)	22	70(1)
会計年度任用職員（通年）	医療相談専門員	－	1	－	－	1
	保健所難病事務専門員	－	－	－	1	1
	こころの相談専門員	－	－	－	－	－
	看護師	－	1	－	1	2
	人材育成トレーナー（保健師）	－	－	－	1	1
	事務サポートスタッフ	－	－	1	4	5
合計		4	21	26(1)	29	80(1)

（　）内は大阪府からの派遣職員数で内数

第６　施設の概要

所在地	大阪府枚方市禁野本町2丁目13番13号
敷地面積	4,432.65 ㎡
建築面積	1,204.55 ㎡
延床面積	4,004.30 ㎡

4階	健康講座室、会議室、遺伝子検査室、感染症食中毒検査室、洗浄滅菌室、食品細菌検査室、理化学検査室
3階	事務室、相談室1、相談室2、相談室3、会議室1、会議室2、会議室3、診察室、X線室、操作室、記録保存室
2階	栄養改善指導室、事務室、記録保存室、会議室1、会議室2、会議室3、更衣室、シャワー室
1階	動物管理室、倉庫、駐車場

第７　事務事業の概要

保健所は、地域保健法に基づき、（1）健康なまちづくりの推進のため、妊娠・出産から子育て期、さらには成人・高齢期まで切れ目なく、全ての市民の健康づくりに関わる業務を既存の市組織（現　健康づくり課、まるっとこどもセンター）と連携して取り組むとともに、（2）医事・薬事、食品衛生、環境衛生、感染症予防、精神保健、難病支援等のさまざまな公衆衛生に関わる専門的かつ技術的拠点としての業務を担っている。

第5次枚方市総合計画に掲げる「公衆衛生や健康危機管理が充実したまち」の実現に向け、市域の保健衛生行政の中核となり、市民の健康増進と生活の安全・安心の確保に努め、総合的な保健衛生サービスを推進することにより、市民の健康寿命の延伸をめざしている。

Ⅰ　令和７年度の主要施策

１．保健医療課

(1)　保健所移転に伴う健康危機管理拠点としての機能強化

旧保健所建物は、狭隘で老朽化が進んでいたため、これまで保健センターとして活用していた建物を改修して令和7年7月に移転した。移転後は、市立ひらかた病院及び三師会（医師会・歯科医師会・薬剤師会）の事務所がある枚方市医師会館に隣接している立地を生かし、平時から関係機関等との連携を深めながら、大規模災害、感染症パンデミックの発生時など健康危機管理の拠点としての役割を果たせるよう機能強化に取り組んだ。

「組織的な初動体制確立のための環境整備・人材育成を行うこと」を目的として保健所内に立ち上げた危機管理対策チームにおいて、すべての職員がより円滑かつ迅速に初動対応できるよう、また、効果的・効率的に本部活動が担えるよう、人員配置・各班の動きなどを見直し、訓練参加などによる人材育成に取り組んだ。

(2)　自殺予防対策について

令和6年3月に策定した「第2期枚方市いのち支える行動計画（自殺対策計画）」に基づき、電話相談事業（ひらかたいのちのホットライン）や電話相談員人材育成としてフォローアップ事業、市民及び市職員・関係機関職員対象のゲートキーパー養成研修、市民対象の心のサポーター養成研修を実施した。普及啓発事業として啓発ポスターの掲示やリーフレットの配布、広報ひらかた、デジタルサイネージ広告、市ホームページ、SNS等を活用し情報発信を行ったほか、外部講師を招き講演会を実施した。自殺予防週間や自殺対策強化月間に精神科医がこころの健康について個別に相談を受けるこころの健康相談会を夜間帯も含め開催した。自殺対策ネットワーク会議については、対面会議を2回、研修会を1回開催した。令和7年の枚方市の自殺者数は38人で、令和6年より16人減少した。

２．保健衛生課

(1)　食品衛生関係施設の衛生管理指導の実施

食品衛生法に基づき、令和7年度中に食中毒と断定した2施設に対して営業（業務）停止の行政処分を行い、再発防止を目的とした指導、衛生教育を行った。調査にあたっては、新たに患者への聞き取り調査にオンライン調査を導入し、速やかに判断するとともに、患者の負担を軽減した。

新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度から令和5年度まで中止していた保育所（園）等の給食調理施設への立入について、昨年度に引き続き、安全に食品を提供するため、助言及び調理従事者への食中毒予防対策について啓発を行った。

加熱不十分な食肉を原因とする有症苦情が多いことから、昨年度に引き続き、加熱不十分な食肉を提供する施設に対して監視指導を行うとともに、市内5大学の健康イベントで大学生に対して肉の生食の危険性について啓発を行った。

食品衛生法に基づき食品衛生責任者が定期的に受講するよう努めることとされる食品衛生責任者実務講習会において、従来から実施しているＥ-ラーニングに加え、窓口での動画視聴による講習方法を新たに取り入れた。このことにより、受講者の利便性を大幅に向上させるとともに、HACCPに沿った衛生管理が維持・改善されるよう努めた。

(2)　環境衛生関係施設の衛生管理指導の実施

レジオネラ症を未然に防止するため、公衆浴場、遊泳場においてレジオネラ属菌検査を実施したところ、公衆浴場浴槽水からレジオネラ属菌が検出されたため、施設に直ちにろ過機や循環配管の高濃度塩素消毒等を実施するよう指導を行い、再検査により基準値に適合していることを確認した。

令和７年12月に東京・赤坂のサウナ施設で事故が発生したことを受け、市内にあるサウナ設備を有する公衆浴場13施設に立入を行い、事故防止の啓発を行った。

専用水道について、令和8年4月よりPFOS及びPFOAが水質基準項目に追加されることから、全施設に立入を行い周知・啓発を行ったほか、井戸を使用し、原水濃度が指針値を超える施設については、昨年度から引き続き継続指導を行った。

(3)　試験検査業務の実施

感染症、食中毒等の発生を未然に防止するため、腸内細菌及び寄生虫卵に係る市民等からの依頼検査を実施するとともに、感染症及び食中毒発生時には病原微生物等検査及び食中毒等検査を実施し、

被害拡大の防止及び原因究明に寄与した。市民等からの依頼検査ではサルモネラ属菌が、感染症発生時の検査では患者の接触者から腸管出血性大腸菌が検出される事例があった。また、食中毒等検査では、食中毒の原因となり得る病原体が検出される事例があり、なかでもノロウイルスが最も多く検出され（27.5%、19検体）、その他、カンピロバクター属菌及び黄色ブドウ球菌を検出した。

次に、使用者の健康被害を未然に防止することを目的に、遊泳場や公衆浴場の水質検査及び乳幼児用衣類のホルムアルデヒド検査を実施した。検査の結果、浴槽水からレジオネラ属菌を検出した事例があった。

(4)　狂犬病予防及び動物愛護管理に関する事業

動物愛護に関する意識を高めるために、一般社団法人枚方市介護支援専門員連絡協議会のケアマネジャー向け研修会で高齢者への周知に協力を依頼し、協会を通じてケアマネジャーへ啓発チラシを配布した。

また、令和7年7月の保健所移転に伴い動物管理室の設備を充実させ、引き取りまたは収容した動物をより良い環境で管理できるようにした。

３．保健予防課

(1)　感染症対策

「枚方市感染症予防計画」および「枚方市保健所健康危機対処計画（感染症編）」に基づき、新興感染症等の発生に備えた体制づくりのため、保健所職員を対象としたPPE（個人防護服）着脱訓練、また、保健所職員及び庁内保健師を対象に、感染症有事の保健所体制や感染症指定医療機関への移送に関する感染症危機対応訓練を実施した。

また、「枚方市感染症ネットワーク会議」の取組では、市内医療機関の感染症対応力の向上を目的に、麻しんなどの輸入感染症をテーマとした研修会や薬剤師等の多職種を対象に薬剤耐性（AMR）対策勉強会を実施した。また、市内医療機関を対象に、専門的知識を有する感染対策向上加算1届出病院が院内ラウンドによる専門的な助言を行う「院内感染対策サポート事業」を開始し、院内感染対策の強化と平時からの相談・連携体制の構築に努めた。

塩野義製薬株式会社との間で締結している「感染症対策の支援・啓発に係る連携協定」における取組の一環として、塩野義製薬株式会社、枚方市薬剤師会、枚方市での覚書に基づき、大規模イベントにおける感染症対策に関する啓発資材を作成し市民に啓発を行った。

高齢者の結核対策については、医療機関における結核患者の早期発見・早期診断を目的とした「結核診断フローチャート」を作成し、市内医療機関に配付した。また、高齢者の胸部エックス線検査の受診率向上に向け、市の肺がん検診検討委員会に出席し、医師への情報提供を行った。

(2)　難病対策事業

「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づく特定医療費（指定難病）支給認定申請等の手続きについて、紙の健康保険証の廃止に伴い、患者向け説明資料の内容を見直した。

難病患者の支援においては、人工呼吸器使用者等を対象に、訪問看護ステーション等を中心とした関係機関との災害時個別支援計画の作成や災害訓練の取組の一環として、発災時のすみやかな安否情報の共有方法について訪問看護ステーションと協議を行い、手順書を作成した。

健康医療都市ひらかたコンソーシアム連携事業 枚方市難病対策 難病ネットワーク部会の取組とし

て、難病患者支援における医療連携の推進をテーマに関係機関向け研修会を開催し、難病患者支援における難病専門病院と在宅医療機関の連携や、チーム支援の重要性について関係機関と共有を図った。また、実務者会議では、人工呼吸器使用患者等のレスパイト入院の現状について報告し、受け入れ病院との連携やチーム支援について意見交換を行った。

(3)　小児慢性特定疾病医療費助成

マイナンバーカードを受給者証として利用できるよう環境整備を進め、令和8年3月16日から運用を開始した。このことにより、受給者は対応済の医療機関であれば、受給者証を提示することなく、医療費助成を受けられるようになった。

(4)　予防接種事業について

感染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種法に基づく各種予防接種等を実施している。

令和7年4月1日からは、帯状疱疹ワクチンの定期接種を開始し、年度内に65歳になる人及び60～64歳の人でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者として厚生労働省令で定める人、今後5年間の経過措置として年度内に70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人、また、令和7年度に限り100歳以上の人を対象に実施した。

平成25年度の厚生労働省からの勧告によりHPV（子宮頸がん予防）ワクチンの積極的勧奨が差控えられたことで接種機会を逃した平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女子を対象に、令和4年度から実施していたキャッチアップ接種（従来の定期接種の対象年齢を超えた接種）については令和6年度末に終了予定であったが、一時的な需要拡大に伴うワクチンの出荷制限のために、ワクチン接種を開始したものの完了できなかった人に限り、接種期間を令和7年度末まで延長して実施した。

また、麻しん及び風しんの予防接種に用いるMRワクチンについて、製造会社からの出荷停止に伴い、ワクチンが偏在したことにより接種できなかった人への救済として、令和6年度に接種期間となった乳幼児及び抗体保有率の低い世代の男性で風しん抗体検査を実施した人に限り、予防接種期間を延長して実施した（令和8年度末まで）。

Ⅱ　保健医療課事務概要

１．管理統計関係（根拠法令　地域保健法等）

(1)　保健所運営協議会

保健所運営協議会は、地域保健法に基づき、市長の附属機関として条例により設置され、市長の諮問に応じて、管内の地域保健及び保健所運営に関して調査審議することを目的としている。

令和７年度は、対面方式で３回開催し「枚方市新型インフルエンザ等対策行動計画」について意見交換を行った。

(2)　統計事務

名称	時期	対象	件数	調査員数
人口動態調査※	通年	枚方市の戸籍担当課から提出された調査票	出生票　2,257 件 死亡票　4,865 件 死産票　40 件 婚姻票　1,306 件 離婚票　539 件	
国民生活基礎調査 （世帯票・健康票・介護票）	4～6月	令和2年国勢調査区から層化無作為抽出された地区内のすべての世帯及び世帯員	7地区　405世帯	4人
国民健康・栄養調査	11月	令和7年国民生活基礎調査により設定された単位区から無作為抽出した地区内のすべての世帯及び1歳以上の世帯員	1地区　7世帯	6人

※人口動態調査件数は、大阪府に送付した調査票のうち令和7年1月分から12月分までの合計数

(3)　受動喫煙対策

①概要

健康増進法施行規則に基づき、既存特定飲食提供施設が喫煙可能室を設置、変更又は廃止する場合における届出の受理を行う。

②届出受理件数

	件数
喫煙可能室設置施設届出	4
喫煙可能室設置施設変更届出	1
喫煙可能室設置施設廃止届出	24

(4)　禁煙支援事業

①概要

保険適用の禁煙治療終了後、禁煙外来治療にかかった自己負担額についての助成を行う。

②助成制度申請者数

	人数
申請者	63

２．医療関係

(1)　医事関係事務取扱状況（根拠法令　医療法、歯科技工士法、保健師助産師看護師法等）

①手数料を要するもの

区分			処理数
病院	開設許可		－
	検査		29
	自主検査		－
診療所	開設許可		29
	検査		－
	自主検査		－
助産所	開設許可		－
	検査		－
死体保存許可			－
衛生検査所	登録		－
	登録変更		－
	登録証明書	書換	－
		再交付	－
合計			58
収入済額（円）			1,769,000

②手数料を要しないもの

項目	処理数
病院関係	138
診療所関係	256
巡回診療・健診関係	181
歯科技工所関係	4
助産所関係	1
衛生検査所関係	－
施術所関係	146
医師免許関係	57
歯科医師免許関係	17
保健師免許関係	54
助産師免許関係	9
看護師免許関係	349
診療放射線技師免許関係	15
診療エックス線技師免許関係	－
理学療法士免許関係	53
作業療法士免許関係	24
視能訓練士免許関係	9
薬剤師免許関係	71
臨床（衛生）検査技師免許関係	19
受胎調節指導員	3
死体解剖資格認定	1
合計	1,407

(2)　医事監視指導

立入検査実施状況（医療法等に基づく申請、新規開設届出、医療放射線管理業務に係る立入検査を含む）

区分	件数
病院	73
透析診療所	5
療養病床診療所	－
有床診療所	2
無床診療所	68
歯科診療所	25
助産所	－
施術所	26
合計	199

(3)　医療従事者届出状況

	医師	歯科医師	薬剤師	保健師・助産師・看護師・准看護師	歯科衛生士	歯科技工士	計
件数	3	1	3	－	－	－	7

※令和６年医師・歯科医師・薬剤師調査及び業務従事者届出数（隔年調査）

件数は紙媒体での届出数。令和４年よりオンラインによる届出も稼働

(4)　薬事関係事務取扱状況（根拠法令　医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、毒物及び劇物取締法等）

①手数料を要するもの

項目		処理数
薬局・医薬品販売業	許可	22
	許可更新	29
	許可証書換	1
	許可証再交付	－
高度管理医療機器等販売業・貸与業	許可	17
	許可更新	20
	許可証書換	－
	許可証再交付	1
薬局製剤製造業	許可	1
	許可更新	1
	許可証書換	－
	許可証再交付	－
薬局製剤製造販売業	許可	1
	許可更新	1
	許可証書換	－
	許可証再交付	－
	承認申請	417
	一部変更承認申請	－
小計		511

項目		処理数
毒物劇物販売業	登録	3
	登録更新	8
	登録票書換	－
	登録票再交付	－
小計		11
合計		522
収入済額（円）		1,834,630

②手数料を要しないもの

項目	処理数
医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律関係	1,132
毒物及び劇物取締法関係	14
合計	1,146

(5)　薬事監視指導（根拠法令　医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、毒物及び劇物取締法等）

①概要

医薬品等の取り扱いについて、保健衛生上の適正化を図るため、薬局、医薬品販売業等関係施設に対して監視指導を行った。併せて、医薬品購入者の過剰摂取による健康被害を未然に防ぐことを目的とする対応について、啓発を行った。

②立入検査実施状況

業種			施設（免許）数	立入検査数
医薬品	薬局		176	25
	店舗販売業		63	10
	薬局医薬品製造販売業		18	－
	薬局医薬品製造業		18	－
	業務上取扱う施設	病院・診療所等		30
		その他		－
医薬部外品	販売業			35
	業務上取扱う施設	病院・診療所等		－
		その他		－
化粧品	販売業			36
	業務上取扱う施設			－
医療機器	高度管理医療機器等販売業・貸与業		217	12
	管理医療機器販売業・貸与業		402	－
	業務上取扱う施設			30
小計			894	178
毒物劇物	販売業		80	7
	毒物劇物取締法第22条	第1項	3	－
		第5項		38
小計			83	45
合計			977	223

③違反処分の状況

種別		件数
許可取消・登録取消・業務停止		－
改善命令等		－
検査命令等		－
廃棄等		－
その他	報告書及び始末書を徴し、口頭厳重注意処分としたもの	1
	報告書を徴し、口頭厳重注意処分としたもの	5

(6)　献血推進事業

①概要

献血推進協議会を中心に各種団体の協力のもと街頭キャンペーンを行うなど、献血の推進に努めた。

②実施状況

年月日	場所	対象者	参加者数	内容等
令和7年7月31日	京阪枚方市駅前	市民等	2,500	ティッシュペーパー配布
令和7年12月10日	京阪枚方市駅前	市民等	2,500	ティッシュペーパー配布

(7)　薬物乱用防止啓発事業

①概要

枚方市薬物乱用防止連絡会を開催し、枚方市内で薬物乱用防止教育に取り組む関係団体との連携・協力体制の強化を図るとともに、各地域でリーフレット及び啓発物品の配布等を実施し、広く啓発に努めた。

②枚方市薬物乱用防止連絡会等

年月日	参加者数	概要
令和7年12月4日	21	大阪府枚方警察署、大阪府交野警察署、枚方少年サポートセンター、枚方市学校薬剤師会、社会を明るくする運動関係団体、大阪府薬物乱用防止指導員、本市教育委員会等の薬物乱用防止教室実施状況等に関する情報共有及び意見交換

③啓発活動実施状況

年月日	場所	対象者	参加者数	内容等
令和7年5月27日	村野福祉会館	市民等	32	出前講座（危険な薬物から子どもたちを守るために）
令和7年9月30日	摂南大学枚方キャンパス	学生	156	講義（薬物乱用防止について）
令和7年10月～ 令和8年3月	市内小学校	小学6年生	3,350	本市オリジナル啓発用リーフレットの配付
令和7年10月～ 令和8年2月	市関連施設、枚方市保健所公衆衛生協力会会員施設	市民等	3,200	啓発物品の配布
令和7年10月25日	関西外国語大学中宮キャンパス	学生及び職員	165	健康フェアにて啓発物品の配布
令和7年11月14日	大阪工業大学枚方キャンパス	学生及び職員	67	健康フェアにて啓発物品の配布
令和7年11月27日	大阪歯科大学楠葉キャンパス	学生及び職員	68	健康フェアにて啓発物品の配布
令和7年12月5日	摂南大学枚方キャンパス	学生及び職員	59	健康フェアにて啓発物品の配布
令和7年12月22日	関西医科大学枚方キャンパス	学生及び職員	109	健康フェアにて啓発物品の配布

(8)　医薬品の適正使用啓発事業

①概要

職員による出前講座「薬の正しい使い方について」を通じて1回の講座を実施した。薬の飲み方、飲み合わせ、副作用、お薬手帳の役割、健康サポート薬局の紹介、医薬品副作用被害救済制度の周知等、医薬品の適正使用に関する啓発を行った。

②啓発活動実施状況

年月日	参加者数	概要
令和7年10月10日	25	市民を対象とした出前講座

(9) 解毒剤等医薬品・医療機器の備蓄調査

保健所における健康危機管理業務の一環として、毒物・劇物等の事故やNBCテロ等の健康事象発生時に必要とされる解毒剤等医薬品及び医療機器について、北河内地区の災害拠点病院等における備蓄・整備状況調査を大阪府守口保健所薬事課と実施し、その結果を北河内地区の調査協力医療機関、医薬品卸売販売業者、警察署、消防署、医師会、歯科医師会、薬剤師会及び各保健所と共有した。

(10)　医療相談

①概要

医療の安全と信頼を高め、市内の医療機関における患者サービス及び医療の質の向上に資することを目的とした相談事業を実施するため、保健所内に医療相談窓口を設置し､医療に関する相談や苦情への対応にあたっている。

②相談受付状況

区分	件数
電話	211
文書	5
来所	25
その他	－
合計	241

(11)　健康・医療相談事業

①概要

市民の健康や医療に対する関心が高まる中、多様化する市民ニーズや社会的課題等に迅速に対応するとともに市民の不安解消と安心を確保するために、委託事業として、看護師・医師等の専門相談員による24時間・年中無休の健康医療に関する電話相談窓口「ひらかた健康ほっとライン24」を平成28年7月から設置している。

②相談受付状況

ア　利用者年齢別集計

	相談者（電話利用者）			相談対象者（相談の対象となった人）			
	男性	女性	計	男性	女性	不明	計
1歳未満	－	－	－	519	405	－	924
1～5歳	－	－	－	853	788	－	1,641
6～12歳	4	2	6	544	356	－	900
13～19歳	61	31	92	352	211	－	563
20～29歳	203	663	866	281	522	－	803
30～39歳	920	2,593	3,513	641	847	－	1,488
40～49歳	786	2,363	3,149	553	1,204	－	1,757
50～59歳	1,119	2,946	4,065	1,003	2,346	－	3,349
60～69歳	814	2,151	2,965	811	1,764	－	2,575
70～79歳	504	2,449	2,953	668	2,361	－	3,029
80歳～	408	1,151	1,559	708	1,431	－	2,139
不明	－	－	－	－	－	－	－
合計	4,819	14,349	19,168	6,933	12,235	－	19,168

イ　内容別分類集計

相談内容	相談件数	構成比（%）
健診・ドックに関する相談	16	0.08
健康保持・増進に関する相談（特定保健指導及び健康教育）	168	0.88
気になる身体の症状に関する相談	6,043	31.53
家庭看護に関する相談	1,383	7.22
治療に関する相談（現在治療中の方）	3,968	20.70
母子保健に関する相談	20	0.10
育児に関する相談	780	4.07
夜間・休日の医療機関案内	1,415	7.38
ストレス・メンタルヘルスに関する相談	3,793	19.79
紹介・手配に関する相談	65	0.34
その他	1,517	7.91
合計	19,168	100.00

※百分率（%）の合計には、誤差が生じている場合がある

(12)　北河内医療・病床懇話会

大阪府地域保健医療推進懇話会設置要綱に基づき設置される北河内医療・病床懇話会は、令和元年度より大阪府四條畷保健所が単独で事務局を担い、保健医療関係者が意見交換、懇談等を実施している。

(13)　北河内歯科保健懇話会

大阪府地域保健医療推進懇話会設置要綱に基づき設置される北河内歯科保健懇話会は、大阪府の委託を受け、枚方市保健所が事務局を担っている。本懇話会は、歯科保健分野について保健医療関係者が意見交換、懇談等を行い、地域保健医療の推進・向上を図ることを目的としている。

(14)　枚方市保健所・枚方市内高等学校等連絡会

思春期保健について、保健所と市内高等学校等（11校）の連携により、保健所における地域保健と高等学校等における学校保健の課題を共有し、それぞれの健康増進施策の推進を図ることを目的に設置している。また、年1回、市内中学校と合同研修・協議の場を設けている。

(15)　枚方市訪問看護ステーション連絡会

訪問看護に関する取り組みについて、関係機関相互の連携及びネットワーク化の推進を目的に、市内訪問看護ステーション、医師会、歯科医師会、薬剤師会、市内病院の医療連携室、枚方市（健康づくり課、まるっとこどもセンター、保健所）等実務者による勉強会や意見交換を行っている。

(16)　地域保健医療問題懇談会

枚方市医師会、枚方市歯科医師会、枚方市薬剤師会及び枚方市が連携し、業務内容、将来の動向及び地域保健サービスのあり方等について意見交換し、相互理解を深めることを目的に開催している。

(17)　特定給食施設等指導

①概要

特定多数の者に対して継続的に食事を提供する施設（1回100食以上又は1日250食以上の食事を供給する施設を「特定給食施設」という。特定給食施設以外の給食施設を「その他の給食施設」とする。）に対して、健康増進法に基づき、施設管理者および給食関係者等に栄養改善の見地から必要な指導を行い、給食を通した健康づくりを推進する。

②個別指導

実施状況

		栄養士のいる施設		栄養士のいない施設		合計	
		施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数
特定給食施設	学校	34	－	30	1	64	1
	病院	18	18	－	－	18	18
	介護老人保健施設	8	－	－	－	8	－
	介護医療院	－	－	－	－	－	－
	老人福祉施設	11	－	－	－	11	－
	児童福祉施設	36	5	16	－	52	5
	社会福祉施設	1	－	－	－	1	－
	事業所	4	1	9	2	13	3
	寄宿舎	－	－	－	－	－	－
	矯正施設	－	－	－	－	－	－
	自衛隊	－	－	－	－	－	－
	一般給食センター	－	－	－	－	－	－
	その他	2	－	2	－	4	－
	小計	114	24	57	3	171	27
その他の給食施設	学校	－	－	1	－	1	－
	病院	6	6	－	－	6	6
	介護老人保健施設	－	－	－	－	－	－
	介護医療院	1	－	2	－	3	－
	老人福祉施設	17	－	1	－	18	－
	児童福祉施設	4	－	2	－	6	－
	社会福祉施設	1	－	－	－	1	－
	事業所	1	－	9	1	10	1
	寄宿舎	－	－	－	－	－	－
	矯正施設	－	－	－	－	－	－
	自衛隊	－	－	－	－	－	－
	一般給食センター	－	－	－	－	－	－
	その他	6	－	14	6	20	6
	小計	36	6	29	7	65	13
合計		150	30	86	10	236	40

※寄宿舎、矯正施設、自衛隊、一般給食センターは対象施設なし

③管理栄養士必置特定給食施設指定数

	学校	病院	事業所	合計
厚生労働大臣の指定基準該当施設数	3	8	2	13

④集団指導

名称	主な内容	施設数	人数
特定給食施設等対象研修会	・講義「食中毒予防対策について」	55	64
	・講義「心に届く給食 ― 食べる動機づけを高める視点」	46	50
特定給食講演会	・講義「日本人の食事摂取基準（2025 年版）について ～改定のポイント～」（WEB）	28	－

(18)　栄養成分表示及び誇大表示等相談

	件数
相談	16

(19)　実習生受入に関する事務および学習指導

①目的

臨床研修医、医師、助産師、保健師、看護師、管理栄養士及び精神保健福祉士等の養成課程（主に学生）の実習を受け入れ、指導を行うことにより、講義で学んだ知識や技術の習得・向上を図る場を提供するとともに、将来の公衆衛生行政を担う人材の育成を図る。

②内容

区分	施設名	期間	日数	人員	指導内容
医師	関西医科大学医学部	7月8日～7月9日	2	5	公衆衛生医師
医師	大阪大学医学部	6月26日～9月11日	10	2	
医師	関西医科大学医学部 実地修練	2月9日～2月21日	9	1	
助産師	摂南大学	12月2日～1月30日	2	6	公衆衛生看護
看護師	関西医科大学看護学部	11月4日～11月7日	4	6	
		11月17日～11月21日	4	5	
保健師	大和大学	8月18日～9月5日	15	5	
	藍野大学短期大学部	6月23日～6月27日	3	5	
		11月4日～11月25日	12		
管理栄養士	摂南大学農学部	9月4日、9月9日～9月12日	5	6	公衆栄養
		9月4日、9月16日～9月19日	5	6	
		9月4日、9月22日、9月24日～9月26日	5	6	

３．精神保健（根拠法令　精神保健及び精神障害者福祉に関する法律）

(1)　精神保健指定医による措置診察状況等（緊急措置入院は除く）

区分		申請又は通報件数	措置入院となった数
一般人の申請によるもの		－	－
警察官の通報によるもの	通報件数	33	－
	診察件数（再掲）	4	4
精神科病院の管理者の届出によるもの		－	－
心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者に係る通報によるもの		－	－

(2)　精神保健相談、訪問指導及び集団指導

①精神保健相談、訪問指導、こころの相談

区分	精神保健相談			こころの相談
		相談	訪問	
実人員	516	385	131	1,024
延件数	2,760	2,384	376	

②精神保健相談内訳

区分	実施回数	精神病	老人精神保健	アルコール	思春期	心の健康づくり	その他
相談実人員	385	87	21	41	18	123	46
相談延件数	2,384	522	83	164	58	1,088	291
訪問実人員	131	48	8	5	2	49	8
訪問延件数	376	149	8	13	7	147	21

③精神科医師による相談

区分	実施回数	相談件数（コンサルテーション含む）
精神科医師	75	98

※件数は、①精神保健相談、訪問指導を再掲したもので内数

④自殺未遂者相談支援事業

区分	実施人数、件数
支援実人員	34
年度内新規把握数	37
総支援回数（訪問･相談･連絡･調整・会議・不在等含む）	187

※件数は、①精神保健相談、訪問指導を再掲したもので内数

⑤集団指導

事業名	対象	実施回数	参加延人数
精神保健家族教室	精神障害者を抱える家族等	－	－
ひきこもり家族交流会	ひきこもりを抱える家族	5	20
アルコール問題に悩む人達の集い等	アルコール依存症者、家族等	23	150

(3)　自殺予防対策事業

①電話相談事業（ひらかた　いのちのホットライン）（社協委託）

区分	実施日数、件数
実施日数	142
相談件数	987

②人材養成事業（社協委託）

事業名	対象	実施回数	参加延人数
フォローアップ研修	電話相談員	55	420
ゲートキーパー研修	市民	1	27
啓発イベント	市民(枚方市駅)	2	
普及啓発講演会	市民	1	64

(4)　精神科病院実地指導実施状況

病院名	定例実施日	臨時実施日	実施回数
枚方療育園	令和7年9月26日		1
東香里病院	令和7年10月17日		1
東香里第二病院	令和7年11月6日		1
関西記念病院	令和7年12月9日		1
大阪精神医療センター	令和8年1月22日		1

(5)　こころの健康増進のための連携事業（健康医療都市ひらかたコンソーシアム）

研修会	開催回数	内容等
こころの健康増進部会	3	・実務者会議にて今後の取り組み内容について意見交換 ・代表者会議にて活動報告、今後の取り組み内容について報告 ・研修会（事例検討会）の開催

(6)　その他の精神保健活動

区分	実施回数	参加延人数	内容（主題、実施方法）
企画・ 連絡会議	102		ひきこもりネットワーク会議、自殺対策ネットワーク会議、心神喪失者等医療観察法ケア会議、ケースカンファレンス、枚方市自立支援協議会、精神障害者地域移行会議、生活困窮者自立支援制度に係る支援会議等
普及啓発	4	－	デジタルサイネージ、枚方市駅構内ポスター掲示、リーフレット配布、広報ひらかたやHP掲載、SNS配信
専門教育	－	－	
組織支援	1		断酒会

(7)　精神医療懇話会

大阪府地域保健医療推進懇話会設置要綱に基づき設置される精神医療懇話会は、国が平成29年3月末に定めた「精神疾患の医療体制の構築に係る指針」に基づいて設置され、多様な精神疾患ごとに必要となる医療機能の明確化、地域の医療機関の役割の明確化、医療連携体制の推進を目的として、圏域ごとの精神医療体制について精神医療・精神保健関係者が意見交換、懇談会を実施するもので、令和元年度より枚方市保健所が事務局を担っている。

Ⅲ　保健衛生課事務概要

１．食品衛生（根拠法令　食品衛生法、食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律等）

(1)　監視指導

①概要

食中毒の発生や異物混入等の食品に起因する衛生上の危害の発生を防止するため、食品衛生法等関連法規に基づき食品施設の衛生管理や食品添加物の適正使用、製造工程等について監視指導を実施し、食品の安全性確保に努めている。特に加熱不十分な鶏肉を原因とする有症苦情が多いことから、加熱不十分な鶏肉メニューを提供する施設及び腸管出血性大腸菌（O-157）食中毒のリスクが高いメニューを提供する施設に対して重点的に監視指導を行い、提供自粛を促す等啓発指導に努めている。

なお、令和3年6月1日より改正食品衛生法が施行され、食中毒のリスクや、規格基準の有無、過去の食中毒の発生状況等を踏まえ、公衆衛生に与える影響が著しい営業として、許可業種が32業種に再編された。

また、原則、全ての食品等事業者にHACCPに沿った衛生管理が義務付けられたことに伴い、営業許可の対象となっていない業種を営む営業者は、一部の届出対象外の営業者を除き、届出が義務付けられた。そのため、「旧食品衛生法に基づく許可を要する営業施設」、「改正食品衛生法に基づく許可を要する営業施設」、「届出を要する営業施設」に区分し、監視指導状況を報告する。

②旧食品衛生法に基づく許可を要する営業施設

業種別	施設数	監視指導数
飲食店営業	520	60
菓子製造業	67	6
乳製品製造業	－	－
魚介類販売業	22	6
魚肉ねり製品製造業	2	－
食品の冷凍又は冷蔵業	5	4
瓶詰又は缶詰食品製造業	－	－
喫茶店営業	9	－
あん類製造業	1	－
アイスクリーム類製造業	8	1
食肉処理業	1	6
食肉販売業	37	11
食用油脂製造業	－	－
マーガリン又はショートニング製造業	－	－
みそ製造業	－	－
ソース類製造業	－	－
豆腐製造業	－	－
めん類製造業	2	6
そうざい製造業	6	6
添加物製造業	1	3
合計	681	109

③改正食品衛生法に基づく許可を要する営業施設

業種別	施設数	監視指導数
飲食店営業	2,467	628
調理の機能を有する自動販売機	32	2
食肉販売業	80	35
魚介類販売業	63	40
食肉処理業	－	－
菓子製造業	259	77
アイスクリーム類製造業	4	－
乳製品製造業	3	－
清涼飲料水製造業	1	5
食肉製品製造業	－	－
水産製品製造業	5	2
食用油脂製造業	3	1
みそ又はしょうゆ製造業	3	1
酒類製造業	2	2
豆腐製造業	6	1
麺類製造業	5	3
そうざい製造業	36	11
複合型そうざい製造業	1	1
冷凍食品製造業	3	－
複合型冷凍食品製造業	1	1
漬物製造業	5	－
密封包装食品製造業	4	2
食品の小分け業	3	2
添加物製造業	8	6
合計	2,994	820

④届出を要する営業施設

業種別	施設数	監視指導数
魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）	124	－
食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）	141	1
乳類販売業	418	14
氷雪販売業	1	－
コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）	306	4
弁当販売業	22	－
野菜果物販売業	46	2
米穀類販売業	23	－
通信販売・訪問販売による販売業	9	－
コンビニエンスストア	61	－
百貨店、総合スーパー	77	6
自動販売機による販売業（コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）を除く。）	123	－
その他の食料・飲料販売業	660	6
添加物製造・加工業（法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）	6	－
いわゆる健康食品の製造・加工業	4	－
コーヒーの製造・加工業（飲料の製造を除く。）	44	－
農産保存食料品製造・加工業	2	－
調味料製造・加工業	4	1
精穀・製粉業	10	1
製茶業	4	－
その他の食料品製造・加工業	53	3
行商	37	－
集団給食施設	180	46
器具、容器包装の製造・加工業（合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）	12	－
露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	4	－
その他	14	1
合計	2,385	85

⑤ふぐを処理する施設

業種※1	飲食店営業		魚介類販売業		水産製品製造業
		うち、ふぐ処理業許可施設※2		うち、ふぐ処理業許可施設※2	
ふぐを処理する施設	40	9	28	3	1
旧条例第25条の規定による立入回数※3	12	3	27	2	1

※1　ふぐ処理業許可施設にあっては、主な業種

※2　大阪府ふぐ処理登録者の規制に関する条例（令和3年6月1日施行）に改正前の大阪府ふぐ処理業等の規制に関する条例（旧条例）のふぐ処理業を行う施設

※3　ふぐ処理業許可施設以外の施設にあっては、食品衛生法第28条の規定による立入回数

⑥食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に規定する営業

業種別	施設数	監視指導数
食鳥処理場（30万羽以上処理）	－	－
認定小規模食鳥処理場（生体から処理）	－	－
認定小規模食鳥処理場（と体から処理）	2	2
小計	2	2
届出食肉販売業	－	－
合計	2	2

(2)　食中毒

①食中毒発生状況（管内）

発生年月日	原因施設	患者数	原因食品	原因物質	措置
令和7年5月4日	飲食店	11	5月4日に当該施設で提供された食事	カンピロバクター・ジェジュニ	営業停止・衛生教育実施
令和7年8月18日	病院	111	8月18日に当該施設で提供された職員用昼食	不明	業務停止・衛生教育実施

②食中毒関連調査（他府県市等管外からの依頼調査を含む）

調査件数	調査人数	患者数
26	352	174

③食中毒等関連検査

	件数
食品	－
便	71
吐物	－
ふきとり	－
容器	－
その他	－
合計	71

(3)　食品衛生に関する苦情・相談処理状況

	苦情	相談	合計
処理件数	113	883	996

(4)　食品等の収去検査

①概要

市内で製造又は流通する食品等の安全を確認し、健康被害の発生防止及び違反食品の流通防止を図るため実施した。規格基準検査の違反はなかった。衛生規範及び汚染実態の検査結果が陽性であった施設については、現場監視等により改善を指導した。

②実施状況

検体名	件数
魚介類	5
冷凍食品	8
魚介類加工品	12
肉卵類及びその加工品	29
穀類及びその加工品	10
野菜果物類及びその加工品	41
菓子類	12
清涼飲料水	3
酒精飲料	1
水	1
その他の食品	5
牛乳	6
その他の乳	－
乳製品	5
乳類加工品	－
アイスクリーム類・氷菓	4
缶詰・瓶詰食品	7
器具及び容器包装	2
おもちゃ	1
ふきとり及びその他食品以外の検査	－
その他の現場検査	63
合計	215

(5)　食品衛生事務取扱状況

①手数料を要するもの

区分			処理数
飲食店営業	新規		181
	更新		251
	事業譲渡		－
	露店	新規	42
		更新	10
自動販売機による営業	新規		1
	更新		1
菓子製造業	新規		22
	更新		29
アイスクリーム類製造業	新規		－
	更新		－
食肉販売業	新規		2
	更新		12
魚介類販売業	新規		4
	更新		9
水産製品製造業	新規		1
	更新		－
清涼飲料水製造業	新規		1
	更新		－
漬物製造業	新規		－
	更新		－
食品の小分け業	新規		－
	更新		2
酒類製造業	新規		1
	更新		－
豆腐製造業	新規		－
	更新		－
麺類製造業	新規		－
	更新		2
そうざい製造業	新規		3
	更新		3
複合型そうざい製造業	新規		－
	更新		1
冷凍食品製造業	新規		－
	更新		1
複合型冷凍食品製造業	新規		－
	更新		1
添加物製造業	新規		1
	更新		2
証明願			6
合計			589

②手数料を要しないもの

区分	処理数
食品衛生法に基づくもの	1,077
府条例に基づくもの	6
食鳥関係に基づくもの	0
その他各種届（バザー等）	175
合計	1,258

(6)　衛生教育・啓発キャンペーン実施状況

実施日	場所（方法）	対象者	内容等	参加者数等
令和７年４月～ 令和８年３月	オンライン開催	食品取扱事業者	食品衛生責任者実務講習会	28 人
令和７年５月	ラポール枚方	特定給食施設等事業者	食品衛生講習会	66 人
令和７年５月	印田町会館	市民等	出前講座（食中毒予防について）	15 人
令和７年６月	市役所第３分館	保育給食施設調理従事者等	食品衛生講習会	67 人
令和７年６月	津田生涯学習市民センター	市民等	出前講座（食中毒予防について）	4 人
令和７年６月	東香里二区自治会館	市民等	出前講座（食中毒予防について）	19 人
令和７年６月～9 月	市内各所	市民等	食中毒予防啓発	81 ヶ所
令和７年７月	オンライン開催	市民等	スマホアンケート	1,317 人
令和７年７月	津田生涯学習市民センター	民生委員・児童委員	出前講座（食中毒予防について）	36 人
令和７年７月	輝きプラザきらら	学校給食施設調理従事者等	食品衛生講習会	120 人
令和７年８月	市内大量調理施設	給食施設調理従事者等	食品衛生講習会	23 人
令和７年 10 月	摂南大学枚方キャンパス	大学生	食品衛生行政についての講義	158 人
令和７年 10 月～ 12 月	市内５大学	大学生等	食中毒予防啓発	467 人
令和７年 11 月～2 月	市内各所	市民等	ノロウイルス食中毒予防啓発ポスター	7 ヶ所
令和７年 12 月	市内５大学学生用ポータルサイト	大学生	市内５大学（大阪歯科大学、関西医科大学、関西外国語大学、大阪工業大学、摂南大学）学生用ポータルサイトへの啓発リーフレット掲載	5 校
令和８年２月	枚方市総合文化芸術センター別館	市民等	食品表示について	30 人
令和８年２月	枚方市総合文化芸術センター別館	市民等	食品衛生講習会	25 人

２．環境衛生　（根拠法令　理容師法、美容師法、クリーニング業法、旅館業法、公衆浴場法、建築物衛生法、大阪府遊泳場条例等）

(1)　監視指導

①概要

環境衛生関係施設に立入し、衛生管理状況の確認や必要な指導を行うことで衛生水準の向上を図る。

特に公衆浴場については、全施設の立入監視を行うとともに、循環式浴槽を有する施設を対象に浴槽水の水質検査を実施し、レジオネラ症の発生予防に努めている。

②監視指導状況

施設名		施設数	監視指導数
営業関係施設	旅館	18	61
	住宅宿泊事業	28	149
	興行場	7	20
	公衆浴場	24	98
	理容所	237	25
	美容所	814	279
	クリーニング所	206	31
	同上無店舗取次店	7	1
水道関係	専用水道	34	104
	簡易専用水道	787	130
	小規模貯水槽水道		13
	井戸等		40
浄化槽関係	浄化槽	3,758	240
	保守点検業	39	60
化製場等	動物飼養場	14	13
墓地等	火葬場	1	－
	墓地	144	138
	納骨堂	9	6
建築物衛生関係	特定建築物	96	85
	登録営業所	24	5
遊泳場	通年プール	10	43
	夏期プール	2	16
温泉	温泉利用施設	3	3
家庭用品関係	小売店等		23
関連業務			5
合計		6,262	1,588

③違反処分の状況

なし

④法定検査結果に伴う改善指導件数（水道法、浄化槽法）

ア　簡易専用水道等に関する改善指導件数

種別	検査結果受理件数	改善指導件数	立入件数
簡易専用水道	618	62	5
小規模貯水槽	55	5	－

イ　浄化槽に関する改善指導件数

種別	検査結果受理件数	改善指導件数	立入件数
浄化槽法第7条法定検査	23	1	－
浄化槽法第11条法定検査	509	29	2

(2)　環境衛生事務取扱状況

①手数料を要するもの（根拠法令　温泉法、旅館業法、公衆浴場法等）

	区分			手数料	処理数	収入金額
営業関係	旅館	許可		22,000	－	－
		許可（譲受け）		16,300	－	－
		許可済証明		1,100	－	－
		譲渡・合併・分割・相続承継承認		7,400	－	－
	興行場	常設	許可	18,200	2	36,400
			許可（譲受け）	13,500	－	－
		常設以外	許可	8,900	－	－
			許可（譲受け）	8,700	－	－
		許可済証明		1,100	－	－
	公衆浴場	許可		22,000	2	44,000
		許可（譲受け）		16,300	－	－
		許可済証明		1,100	1	1,100
	理容所	検査		16,000	1	16,000
		検査（譲受け）		12,900	－	－
	美容所	検査		16,000	34	544,000
		検査（譲受け）		12,900	－	－
	クリーニング所	検査		16,000	2	32,000
		検査（譲受け）		12,900	－	－
浄化槽関係	浄化槽保守点検業	登録申請		34,600	20	692,000
		登録証の書換え		1,600	2	3,200
		登録証の再交付		2,100	－	－
化製場関係		化製場設置許可		25,500	－	－
		死亡獣畜取扱場設置許可		16,400	－	－
		準用施設設置許可		16,400	－	－
		動物の飼養又は収容許可		8,200	1	8,200
温泉関係		利用許可		35,000	－	－
		合併・分割・相続承継承認		7,400	－	－
合計					65	1,376,900

②手数料を要しないもの

区分	処理数
旅館関係	1
住宅宿泊事業関係	14
公衆浴場関係	7
興行場関係	3
理容所関係	10
美容所関係	60
クリーニング所関係	6
営業関係証明願	－
専用水道関係	501
簡易専用水道関係	21
浄化槽関係	317
浄化槽保守点検業	24
化製場等関係	3
墓地関係	3
建築物衛生関係	35
遊泳場関係	112
温泉関係	－
合計	1,117

③大阪府への経由事務

区分	処理数
クリーニング師免許	2
クリーニング師試験関係	2
温泉許可申請等	－
遊泳場許可申請等	4
建築物衛生管理業登録申請等	1
合計	9

(3)　苦情・相談処理状況

①概要

感染症を媒介するおそれのある衛生害虫等の住民相談については、その生態や駆除方法について説明を実施している。

②実施状況

種別	件数
営業関係	16
住宅宿泊事業関係	25
遊泳場関係	5
水道関係	9
浄化槽関係	10
化製場関係	1
墓地関係	18
建築物衛生関係	－
温泉関係	－
住居衛生関係	36
衛生害虫関係	100
セアカゴケグモ関係	24
合計	244

(4)　衛生教育実施状況

実施日	対象者	内容等	参加者数	備考
10 月 27 日	市内理容所開設者等	理容所における衛生管理について	46	大阪府理容生活衛生同業組合枚方支部からの依頼により講習会を実施

(5)　現場検査等実施状況

項目	件数
衛生害虫の検鏡	6
残留塩素測定	169
合計	175

(6)　公衆浴場採水検査結果

①概要

循環式浴槽を有する施設を対象として全施設の浴槽水の水質検査を実施した。レジオネラ属菌が検出された場合は、直ちに、ろ過機や循環配管の高濃度塩素消毒等の実施するよう指導を行い、施設側に対策を講じさせるとともに、再検査により基準値に適合していることを確認した。

②実施状況

検査項目	検体数
濁度	13(－)
過マンガン酸カリウム消費量	1(－)
有機物（全有機炭素（TOC）の量）	12(－)
大腸菌	13(－)
遊離残留遠祖	14(－)
レジオネラ属菌	14(1)

（　）は、基準値超過検体数

(7)　プール採水検査結果

①概要

プールの遊泳水槽及び採暖槽の水質検査を実施した。

②実施状況

検査項目	検体数
pH値	26(−)
濁度	26(−)
過マンガン酸カリウム消費量	26(−)
大腸菌	26(−)
一般細菌	26(−)
遊離残留塩素	32(−)
レジオネラ属菌（採暖槽のみ）	6(−)

（　）は、基準値超過検体数

(8)　専用水道採水検査結果

①概要

専用水道（自己水源を有する）の立入検査時に原水及び給水栓水について、各施設の状況に応じ必要な水質検査を実施した。

②実施状況

検査項目	検体数		
	原水	処理水	給水栓水
一般細菌	−	−	33
大腸菌	−	−	33
亜硝酸態窒素	−	−	−
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	−	−	33
シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	1	−	−
ジクロロメタン	−	−	−
テトラクロロエチレン	−	−	−
トリクロロエチレン	1	−	−
ベンゼン	−	−	−
塩素酸	−	−	16
鉄及びその化合物	−	−	33
マンガン及びその化合物	−	−	33
塩化物イオン	−	−	33
有機物（全有機炭素（TOC）の量）	−	−	33
pH値	−	−	33
味	−	−	33
臭気	−	−	33
色度	−	−	33
濁度	−	−	33
嫌気性芽胞菌	−	−	−

（　）は、基準値超過検体数

(9)　家庭用品試買試験検査実施結果

①概要

有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、広く一般に販売されている家庭用の繊維製品のうち、特にホルムアルデヒドに係る違反件数が多いとされる乳幼児用繊維製品について、小売店等から試買し、試験検査を実施した。

②実施状況

項目	対象	試験検査件数	違反件数
ホルムアルデヒド	乳幼児用繊維製品	50	－

(10)　ウエストナイル熱媒介蚊調査

①概要

保健所、市民の森及び王仁公園（北側、南側）敷地内において蚊を捕獲し、地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所にウイルス検査を依頼した。

捕獲した蚊について、ウエストナイルウイルス、デングウイルス、日本脳炎ウイルス等のフラビウイルス属は全て未検出であった。

※フラビウイルス属とは、ウエストナイル熱、デング熱、日本脳炎を起こすウイルスが含まれるグループの総称

②実施状況（捕獲数：匹）

ア　枚方市保健所

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
捕獲・検査日	6/25	7/9	7/23	8/6	8/20	9/3	9/17	10/1	
アカイエカ	6	6	4	2	1	1	1	2	23
ヒトスジシマカ	－	2	1	1	3	2	1	3	13
合計	6	8	5	3	4	3	2	5	36

イ　市民の森

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
捕獲・検査日	6/25	7/9	7/23	8/6	8/20	9/3	9/17	10/1	
アカイエカ	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ヒトスジシマカ	3	10	9	4	3	10	11	10	60
合計	3	10	9	4	3	10	11	10	60

ウ　王仁公園（北側）

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
捕獲・検査日	6/25	7/9	7/23	8/6	8/20	9/3	9/17	10/1	
アカイエカ	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ヒトスジシマカ	11	11	11	7	6	6	5	4	61
ヤマダシマカ	－	－	－	－	－	－	－	1	1
合計	11	11	11	7	6	6	5	5	62

エ　王仁公園（南側）

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
捕獲・検査日	6/25	7/9	7/23	8/6	8/20	9/3	9/17	10/1	
アカイエカ	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ヒトスジシマカ	8	9	13	6	7	8	15	19	85
合計	8	9	13	6	7	8	15	19	85

(11)　セアカゴケグモ

咬傷被害防止のためにパンフレットやホームページで啓発を行うとともに、市民や施設管理者からの相談があった場合は、駆除の方法等について指導し、必要に応じて現場指導を行った。

３．試験検査（根拠法令　地域保健法、食品衛生法等）

(1)　病原微生物等検査

①概要

市民等からの依頼による検便（腸内細菌検査及び寄生虫卵検査）や、感染症発生時における感染拡大防止のための腸内細菌検査を実施した。

②実施状況

ア　手数料を要するもの（市民等からの依頼による検査）

検査項目		検体数（陽性検体数）
腸内細菌検査	赤痢菌、チフス菌、パラチフス菌、サルモネラ属菌、腸管出血性大腸菌0157等	218(2)
寄生虫卵検査	ぎょう虫卵	－
	ぎょう虫卵以外の寄生虫卵	5(－)
合計		223(2)
収入済額（円）		611,960

イ　手数料を要しないもの（感染症発生時等の検査）

検査項目		検体数（陽性検体数）
腸内細菌検査	赤痢菌	－
	チフス菌	－
	パラチフス菌	－
	サルモネラ属菌	－
	腸管出血性大腸菌0157	22(1) 菌株 5(5)
	腸管出血性大腸菌026	5(3) 菌株 2(2)
	腸管出血性大腸菌0111	－
	腸管出血性大腸菌0103	3(－) 菌株 2(2)
	腸管出血性大腸菌その他	8(1) 菌株 1(1)
	腸管出血性大腸菌(0型別不明)	8(1)
ウイルス検査	ノロウイルス	－
	その他	－
合計		56(16)

(2)　食中毒等検査

①概要

食中毒等健康被害発生時における原因究明及び拡大防止のための検査を実施した。今年度はノロウイルスの陽性が多くみられた。

②実施状況

ア　食中毒菌検査

検査項目	検査区分	検体数（陽性検体数）
赤痢菌	便	58(-)
	拭取り	-
サルモネラ属菌	便	58(-)
	拭取り	-
腸管出血性大腸菌	便	58(-)
	拭取り	-
ビブリオ属菌	便	47(-)
	拭取り	-
カンピロバクター属菌	便	48(2)
	拭取り	-
黄色ブドウ球菌	便	58(7)
	拭取り	-
セレウス菌	便	47(-)
	拭取り	-
ウエルシュ菌	便	58(-)
	拭取り	-
その他細菌	便	20(-)
	拭取り	-
合計		452(9)

イ　ウイルス及び寄生虫検査

検査項目	検査区分	検体数（陽性検体数）
ノロウイルス	便	32(19)
	拭取り	-
その他のウイルス	便	-
	拭取り	-
クドア・セプテンプンクタータ	便	-
	拭取り	-
合計		32(19)

(3)　食品収去検査

①概要

市内で製造又は流通している食品について、食品衛生法等に基づく検査を実施した。

②微生物検査

区分		微生物検査検体数合計	検査項目												
			微生物検査　項目別												
			腸管出血性大腸菌	カンピロバクター属菌	サルモネラ属菌	ビブリオ属菌	細菌数	大腸菌群	大腸菌	黄色ブドウ球菌	クロストリジウム属菌	リステリア属菌	緑膿菌	腸球菌	その他
魚介類		2	－	－	－	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－
冷凍食品	無加熱摂取	1	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－
	凍結前加熱・加熱後摂取	1	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－
	凍結前未加熱・加熱後摂取	5	3	3	3	－	2	－	2	－	－	－	－	－	－
	生食用冷凍鮮魚介類	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
魚介類加工品		10	2	2	2	1	4	3	4	4	－	－	－	－	－
肉卵類及びその加工品		20	12	12	16	－	4	－	8	8	－	2	－	－	－
生乳		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
牛乳		2	－	－	－	－	2	2	－	－	－	－	－	－	－
低脂肪牛乳		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
加工乳	乳脂肪分3%以上	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	乳脂肪分3%未満	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の乳		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
乳製品		5	1	－	－	－	2	4	－	－	－	1	－	－	2
乳類加工品		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
アイスクリーム類・氷菓		4	－	－	－	－	4	4	－	－	－	－	－	－	－
穀類及びその加工品		6	－	－	－	－	4	－	4	4	2	－	－	－	－
野菜類・果物及びその加工品		22	6	1	5	1	14	－	15	14	－	－	－	－	2
菓子類		11	－	－	9	－	11	11	－	9	－	－	－	－	－
清涼飲料水		2	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－
酒精飲料		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
氷雪		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
水		1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－
かん詰・びん詰食品		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の食品		2	－	－	－	－	1	－	1	1	－	－	－	－	1
拭き取り		10	－	－	－	－	10	10	－	－	－	－	－	－	－
その他		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合計		104	24	18	35	6	60	39	34	40	2	3	－	－	5
うち陽性（又は食品検査指導指針値不適合）検体数		9	－	1	5	－	1	2	－	－	－	－	－	－	－

③理化学検査

区分		理化学検査検体数合計	検査項目				
			理化学検査　項目別				
			甘味料	保存料	着色料	発色剤	漂白剤
魚介類		－	－	－	－	－	－
冷凍食品	無加熱摂取	－	－	－	－	－	－
	凍結前加熱・加熱後摂取	－	－	－	－	－	－
	凍結前未加熱・加熱後摂取	－	－	－	－	－	－
	生食用冷凍鮮魚介類	－	－	－	－	－	－
魚介類加工品		2	1	－	－	1	－
肉卵類及びその加工品		2	－	－	－	2	－
生乳		－	－	－	－	－	－
牛乳		－	－	－	－	－	－
低脂肪牛乳		－	－	－	－	－	－
加工乳	乳脂肪分3%以上	－	－	－	－	－	－
	乳脂肪分3%未満	－	－	－	－	－	－
その他の乳		－	－	－	－	－	－
乳製品		－	－	－	－	－	－
乳類加工品		－	－	－	－	－	－
アイスクリーム類・氷菓		－	－	－	－	－	－
穀類及びその加工品		1	1	－	－	－	－
野菜類・果物及びその加工品		6	2	1	－	－	3
菓子類		1	1	－	－	－	－
清涼飲料水		－	－	－	－	－	－
酒精飲料		1	－	－	－	－	1
氷雪		－	－	－	－	－	－
水		－	－	－	－	－	－
かん詰・びん詰食品		5	1	2	2	－	－
その他の食品		2	－	1	1	－	－
拭き取り		－	－	－	－	－	－
スタンプ		－	－	－	－	－	－
その他		－	－	－	－	－	－
合計		20	6	4	3	3	4
うち使用基準違反検体数		－	－	－	－	－	－

(4)　環境衛生検査

①概要

公衆浴場法及び大阪府遊泳場条例に基づき、水質検査を実施した。また、有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、試買した繊維製品中のホルムアルデヒド検査を実施した。

②実施状況

区分			検査件数 （陽性（又は基準値超過）検体数）
水質検査	遊泳場水（採暖槽水）	レジオネラ定量	6(-)
		レジオネラ LAMP	-
	浴場水（浴槽水）	大腸菌	14(-)
		レジオネラ定量	14(1)
		レジオネラ LAMP	1(1)
	専用水道水（水道水）	一般細菌	-
		大腸菌	-
家庭用品	衣類ホルムアルデヒド		40(-)

(5)　精度管理

①外部精度管理

ア　概要

検査施設における業務管理の一環として、外部検査機関が行う精度管理調査に参加した。調査項目は、食品理化学2項目、食品微生物3項目、水質微生物1項目の合計6項目である。

イ　実施状況

	項目	カテゴリー	試料形態
食品 理化学	着色料（酸性タール色素中の許可色素）		シロップ
	発色剤（亜硝酸根）		豚肉
食品 微生物	一般細菌数	加熱後摂取冷凍食品（凍結直前加熱）	白飯
	黄色ブドウ球菌	加熱食肉製品（加熱後包装）	マッシュポテト
	大腸菌群	加熱食肉製品（包装後加熱）	ハンバーグ
水質 微生物	レジオネラ属菌		菌株

②内部精度管理

ア　概要

検査施設における業務管理の一環として、食品理化学1項目、食品微生物1項目、感染症及び食中毒1項目について内部精度管理を実施した。

イ　実施状況

		項目
食品	理化学	着色料（酸性タール色素中の許可色素）
	微生物	腸管出血性大腸菌（O157）
感染症及び食中毒		ノロウイルス（GⅠ、GⅡ）

４．動物管理（根拠法令　狂犬病予防法､動物の愛護及び管理に関する法律等）

(1)　苦情相談及び依頼

①概要

動物の愛護及び管理に関する法律及び大阪府動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、犬及び猫の飼養者に対し適正な飼養管理について、啓発、指導を行った。

②犬

項目	件数
放し飼い	5
脱糞	8
浮浪犬捕獲収容依頼	10
放棄依頼	11
迷い犬	32
犬登録	7,627
その他	85
合計	7,778

③猫及びその他の動物

項目	件数
苦情	54
収容及び引取依頼	60
迷い猫	76
不妊手術費補助金等手続きに関する相談	362
その他（猫）	112
その他の動物による苦情相談	47
合計	711

(2)　咬傷犬

①概要

大阪府動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、人を咬んだ犬の飼い主から届出を受理するとともに、再発防止に向けての注意指導を行った。

②内容

項目		件数
咬傷犬数	飼い犬	10
	不明犬	－
咬傷犬検診数		10
咬傷被害者数		10
飼い犬咬傷届受付数		10

(3)　捕獲・引取・収容等（犬、猫及びその他の動物）

		犬			猫			その他の動物	合計
		成犬	子犬	小計	成猫	子猫	小計		
捕獲数		2	－	2					2
引取数	所有者有り	－	－	－	－	－	－		－
	所有者不明	1	－	1	－	1	1		2
	合計	1	－	1	－	1	1		2
負傷動物収容数		1	－	1	3	－	3	－	4
返還数		2	－	2	－	－	－	－	2

(4)　薬物による野犬の掃討状況

なし

(5)　譲渡件数（枚方市実施分）

項目	頭、匹数
成犬	1
子犬	－
成猫	11
子猫	－

(6)　指導措置状況（犬）

項目	件数
立ち入り調査	65
口頭指示	19
注意啓発票交付	－
指導注意票交付	11
措置命令書交付	－
告発	－

(7)　動物愛護啓発事業

実施日	事業名	場所
6 月	ペットの熱中症予防ポスターの配布	ペットショップ
9 月	動物愛護啓発パンフレットの配布（小学 4 年生）	枚方市立小学校
9 月	動物愛護啓発パンフレットの配布（小学 6 年生）	枚方市立小学校
9 月 6 日～9 月 18 日	動物愛護パネル展	枚方市立中央図書館
9 月 19 日～9 月 26 日	動物愛護パネル展	枚方市役所別館 1 階 ロビー待合スペース
9 月 22 日	猫の飼い方教室	枚方市保健所
10 月 25 日	犬のしつけ方教室　講義	枚方市保健所
10 月 26 日	犬のしつけ方教室　実技	枚方市保健所
10 月	動物愛護啓発チラシの配布	ラポールひらかた
12月	動物愛護啓発チラシの配布	ラポールひらかた
1月	動物愛護啓発チラシの配布	市内高齢者関連施設

(8)　犬登録・狂犬病予防注射件数

①犬の登録件数（月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
マイクロチップ	155	161	181	150	153	183	167	144	152	151	108	147	1,852
鑑札	35	40	17	9	7	4	11	10	9	6	5	9	162
転入	75	46	50	34	44	36	36	38	44	64	40	53	560

※転入の場合は、他市町村の鑑札と無料交換、紛失は再交付

②狂犬病予防注射済票交付件数（月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	5,535	2,496	1,004	553	384	658	456	349	529	228	194	136	12,522

(9)　猫の不妊手術費補助

①地域猫の不妊手術費補助件数（月別補助金交付申請件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数(雄)	－	－	2	－	－	－	1	－	2	－		2	7
件数(雌)	－	－	－	3	－	－	1	－	－	－	－	1	5

※補助額（上限）：（雄）10,000 円、（雌）15,000 円。

②地域猫以外の不妊手術費補助件数（月別補助金交付申請件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数			40	26	19	25	27	27	41	22	40	50	317

※補助額（上限）：（飼い猫又は耳カットなし）3,500 円。（耳カットあり）10,000 円。6 月 1 日より申請受付開始。

Ⅳ　保健予防課事務概要

１．感染症予防(根拠法令 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律)

(1)　感染症発生届受理状況（結核除く）　（令和7年1月～令和7年12月）

類型別疾病名		発生届受理件数
一類感染症		－
二類感染症		－
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	13
四類感染症	レジオネラ症	5
五類感染症	アメーバ赤痢	2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	7
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2
	後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む）	4
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	14
	水痘（入院例）	1
	梅毒	22
	百日咳	175
	麻しん	1

(2)　患者及び接触者等への疫学調査・行政検査等対応状況（他市・機関からの対応依頼分含む）

疾病名		対応実件数			行政検査実施状況				疫学調査・相談等対応延件数
		患者調査（疑い例含む）	接触者調査	合計	大安研※依頼件数	保健所実施件数	合計	うち陽性件数	
二類	ジフテリア	1	－	1	－	－	－	－	13
三類	腸管出血性大腸菌感染症	12	2	14	5	45	50	7	280
四類	デング熱	1	－	1	－	－	－	－	6
	レジオネラ症	3	－	－	－	－	－	－	15
五類	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	10	－	－	9	－	9	9	91
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	－	1	1	－	1	1	4
	後天性免疫不全症候群（HIV 感染症含む）	2	－	2	2	－	2	2	18
	侵襲性髄膜炎菌感染症	－	2	2	－	－	－	－	56
	麻しん	14	3	17	9	－	9	1	212

※大安研：大阪健康安全基盤研究所

(3)　感染症診査協議会実施状況

感染症診査協議会開催回数(下記簡易診査回数は含めない)					24
簡易診査（※）回数					11
医療費公費負担状況	結核	通院患者(37 条の 2)		件数	申請に対する比（%）
			申請	68	
			承認	68	100
		入院勧告(37 条)	申請	48	
			承認	48	100

※法第20条に基づく入院延長の適否について、簡易な方法で協議会へ意見聴取を行うもの

(4)　枚方市感染症発生動向調査委員会

開催回数	1
委員人数	6
報告内容	・令和 6(2024)年、令和 7(2025)年上半期の感染症発生動向調査事業について ・枚方市の結核の現状と今後の取り組み ・枚方市の麻しん発生状況と対応について ・感染症集団発生報告について

(5)　集団発生等相談対応状況

疾病名	受理件数	疫学調査・相談等対応延件数
①　インフルエンザ	44	47
②　新型コロナウイルス感染症	39	63
③　感染性胃腸炎(ノロウイルス含む)	21	138
④　発熱等（RSウイルス含む）	10	18
⑤　発疹等（手足口病含む）	3	3

(6)　感染症ネットワークの構築

①枚方市感染症ネットワーク会議

実施日	参加人数	内容等
令和7年6月17日	13	未加算病院への院内感染対策サポート事業の周知方法の検討 「枚方市版 院内ラウンドチェックリスト」の内容について検討 高齢者施設および医療機関向け研修内容の検討
令和7年9月16日	14	高齢者施設向け感染症予防対策研修の振り返り 施設ラウンドの振り返り 地域連携合同カンファレンスの実施状況とトピックスの共有
令和8年3月2日	14	令和7年度 枚方市感染症ネットワーク会議の実施報告及び次年度の実施計画について検討 「枚方市感染症ネットワーク会議設置要領」の作成について情報共有

②関係機関向け研修

対象	実施回数	実施時期	参加者数	内容等
高齢者入所施設	1	令和7年9月16日	36	感染管理認定看護師による施設内での感染症予防対策に関する講演会とグループワークを実施
市内医療機関	1	令和8年1月19日	現地：33 オンライン：16	管内の感染症専門医による輸入感染症をテーマにした講習会と麻しん患者の発生を想定したケーススタディを実施
市内医療機関 市内薬局	1	令和8年3月2日	現地：13 オンライン：56	管内の感染症専門医による地域で取り組むAMR対策をテーマにした勉強会を実施

③感染管理認定看護師による施設へのラウンド等の助言

実施回数	4

(7)　感染症危機に備えた体制づくり

①保健所職員等を対象とした研修・訓練

テーマ	対象	実施回数	実施時期	延参加者数	内容等
PPE着脱訓練	保健所職員	3	5月23日 5月26日	45	保健所職員に対してPPE着脱についての講義及びデモンストレーション、実技指導を実施
感染症危機対応訓練	保健所職員 庁内保健師	1	10月1日	30	感染症有事の保健所体制についての講義、新型インフルエンザの発生を想定した患者移送訓練を実施

②関係機関と連携した研修・訓練

テーマ	対象	実施回数	実施時期	参加者数	内容等
市立ひらかた病院との感染症患者移送訓練	市内医療機関 東ブロック保健所 大阪府	1	11月19日	73	新型インフルエンザに関する講義及びアイソレーターの動作確認、移送車から病棟までの患者移送について訓練を実施

(8)　予防啓発事業（結核・性感染症関係除く）

テーマ	対象	実施回数	実施時期	延参加者数	イベント名・内容等
インフルエンザに係る予防啓発	市民	1	10～12月	…	庁内関係課、高齢者施設、小中学校等へポスターやチラシの配布。
感染性皮膚疾患について	大阪府理容生活衛生同業組合枚方支部組合員	1	10月27日	40	感染性皮膚疾患、梅毒の特徴と感染対策について講義を実施。

２．結核予防（根拠法令　感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）

(1)　結核患者管理

①登録患者数　（罹患率人口については10月1日時点）

区分	令和5年	令和6年	令和7年
登録患者数	93(11)	95(19)	84(16)
新登録患者数	29	31	27
罹患率（10万対率）	7.3	7.9	6.9
新登録塗抹陽性患者数	15	17	11
罹患率（10万対率）	3.8	4.3	2.8
塗抹陽性患者率（%）	51.7	54.8	40.7

（　）内は潜在性結核感染症患者数

②登録患者の状況

ア　登録時総合患者分類コード別、年齢階級別新登録者数（確定値）　（令和7年1月～令和7年12月）

区分	活動性結核					合計	潜在性結核
	肺結核活動性				肺外結核活動性		
	登録時喀痰塗抹陽性		登録時その他の菌陽性	登録時菌陰性・その他			
	初回治療	再治療					
0～4歳	－	－	－	－	－	－	1
5～9歳	－	－	－	－	－	－	－
10～14歳	－	－	－	－	－	－	－
15～19歳	－	－	－	－	－	－	1
20～29歳	－	－	1	－	－	1	3
30～39歳	－	－	－	2	1	3	3
40～49歳	1	－	－	1	－	2	3
50～59歳	1	－	－	－	1	2	1
60～69歳	1	－	1	1	－	3	1
70～79歳	－	－	1	3	－	4	－
80～89歳	2	－	1	－	2	5	1
90～99歳	6	－	－	1	－	7	－
合計	11	－	4	8	4	27	14

イ　活動性分類別受療状況別登録者数（概数値）　（令和7年末現在）

区分	活動性結核					不活動性結核	活動性不明	合計	潜在性結核
	肺結核活動性				肺外結核活動性				
	登録時喀痰塗抹陽性		登録時その他の菌陽性	登録時菌陰性･その他					
	初回治療	再治療							
入院(他疾患入院含む)	5	－	1	－	－	－	－	6	－
外来(通院)	1	－	3	6	2	－	－	12	10
治療なし	－	－	－	－	－	46	4	50	6
その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合計	6	－	4	6	2	46	4	68	16

(2)　結核検診業務

①管理検診実施状況

対象者数（実人数）	受診者数（実人数）				受診率（%）	再発患者数（実人数）
	保健所	委託医療機関	その他	合計		
77	47	1	28	76	98.7	－

②接触者健康診断実施状況

ア　接触者健康診断実施状況

対象者数（実人数）	受診者数（実人数）				受診率（%）	発見患者数（実人数）		
	保健所	委託医療機関	その他	合計		結核	潜在性結核感染症	結核発病のおそれ
192	120	9	58	187	97.3	－	3	－

イ　接触者健康診断検査別実施状況

検査項目	受診者数（延人数）							
	保健所		委託医療機関		その他		合計	
	家族	接触者	家族	接触者	家族	接触者	家族	接触者
ツベルクリン反応検査	－	－	－	1	－	－	－	1
IGRA検査	23	88	－	7	－	76	23	171
胸部エックス線直接撮影	27	54	－	3	2	36	29	93
喀痰検査	－	－	－	1	－	－	－	1

③管内結核定期健康診断実施状況

項目		事業者	学校長	施設の長	市町村長		合計
					乳幼児	その他	
間接撮影者数		601	270	177	－	－	1,048
直接撮影者数		13,843	5,554	1,473	－	20,215	41,085
発見患者数	結核	－	－	－	－	－	－
	潜在性結核感染症	－	－	－	－	－	－
	結核発病のおそれ	－	－	－	－	－	－

(3)　地域DOTS（直接服薬確認療法）支援

①地域DOTS実施率

区分	対象者	実施者数（実人数）				実施率（%）
		DOTSランク			合計	
		A（原則毎日）	B（1週に1回～2回以上）	C（月に1回以上）		
結核患者	28	－	2	26	28	100.0%
潜在性結核感染症	16	－	2	14	16	100.0%
合計	44	－	4	40	44	100.0%

※地域DOTSの対象者とは、令和6年1月1日～令和6年12月31日における新登録患者・潜在性結核感染症・転入者のうち、死亡(登録1か月以内・専門病院入院中)、服薬終了まで専門病院入院、服薬中止となったケースを除いた人数。

②地域DOTS支援率

区分	対象者	DOTS支援率			
		100%～81%	80%～51%	50%～21%	20%以下
結核患者	28	28	－	－	－
潜在性結核感染症	16	14	2	－	－
合計	44	42	2	－	－

(4)　予防啓発事業（結核関係）

テーマ	対象	実施回数	実施時期	延参加者数	イベント名・内容等
結核・呼吸器感染症予防週間	市民	…	9月24日～30日	…	庁内デジタルサイネージ・広報・SNS・市ホームページ等による情報発信 保健所内に啓発ブースを設置 庁内関係部署にリーフレット等の配布とポスター掲示依頼 高齢者サポートセンター職員へ啓発グッズ配布依頼 市医師会員にチラシを配布
世界結核デー	市民	…	3月	…	SNS・市ホームページによる情報発信 保健所内に啓発ブースを設置
結核と肺がん検診について	65歳になる市民	…	通年	約4,300人	高齢者肺炎球菌予防接種個別通知に結核に関するチラシを同封
結核と肺がん検診について	生活保護受給者	1	10月	約6,100人	生活福祉課の全戸配布に啓発チラシを同封し、啓発
結核の早期発見に向けて	生活福祉課職員	1	8月28日	29人	生活福祉課職員に対して、高齢者結核や早期発見について啓発
枚方市の結核の現状と事例報告	医師会員等	1	11月20日	19人	肺がん検診検討委員会にて医師に結核について啓発
結核診断フローチャート	市内病院 医師会員	1	通年	約320か所	結核診断に関するフローチャートシートを作成 市内24病院に対して手渡しで配付し説明 医師会員は結核予防週間に合わせて送付

３．性感染症予防（根拠法令　感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）

(1)　性感染症検査実施状況

	検査数	陽性数	陽性率（%）	年間開催回数
HIV	306	2	0.7	49回
梅毒	301	10	3.3	
クラミジア	266	17	6.4	

(2)　エイズ／HIV 相談（※HIV 検査前の相談は含まず）

	件数
来所	284
電話	6
合計	290

(3)　予防啓発事業（性感染症関係）

テーマ・イベント名	対象	実施回数	実施時期	延参加者数	内容等
①HIV検査普及週間 ②世界エイズデー	大学生 市民 職域 職員	…	①6月 ②12月	…	管内5大学、庁内関係課、関係施設へのポスターやチラシ、啓発グッズ（ボールペン、ポケットティッシュ、コンドーム）の配布 SNS（LINE、X、Facebook）での啓発 保健所内ロビーでのブース展示 京阪枚方市駅にてポスター掲示による啓発
エイズ予防週間実行委員会（府・府内政令中核市）での共催事業	イベント参加者等	…	10～12月	3,481	啓発動画をSNS（YouTube、Instagram）にて広告配信 セレッソ大阪試合会場での啓発ブースの設置・啓発資材配布 世界エイズデーに大阪城天守閣、太陽の塔、旧堺燈台のライトアップ

４．肝炎・肝がん対策（根拠法令　感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）

(1)　肝炎ウイルス検査

	受診者数	陽性者数
B型（HBV）	42	－
C型（HCV）	42	－

(2)　肝炎治療医療費援助事業進達事務件数

	件数
インターフェロン治療	－
インターフェロンフリー治療	15
核酸アナログ製剤治療	291

(3)　肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業進達事務件数

	受診者数
肝がん・重度肝硬変	1

５．母子保健（根拠法令　母子保健法、児童福祉法）

(1)　小児慢性特定疾病対策

①　小児慢性特定疾病審査会　審査数及び審査状況

開催回数	審査数		承認数	不承認数	保留（疑義）
12回	新規	45	44	1	－
	継続	343	342	1	－
	合計	388	386	2	－

② 小児慢性特定疾病医療給付申請受付数

保健所申請数	郵送申請数	申請総数
329	68	397

③ 指定小児慢性特定疾病医療機関、指定医の指定状況

区分	指定小児慢性特定疾病　医療機関			指定医の指定状況
	病院・診療所	薬局	訪問看護事業者	
新規	2	18	4	4

(2) その他医療給付申請事務取扱状況

区分	申請数	承認数	不承認数
不妊ペア検査	254	254	－
不育症治療	5	5	－
不育症検査	27	27	－

６．難病対策（根拠法令　難病の患者に対する医療等に関する法律）

(1) 在宅難病患者訪問指導事業（医療給付申請受付及び個別援助実施状況）

①指定難病関係（対象疾病：348疾病）

告示番号	指定難病名	新規申請件数	不認定件数	受給者数（延べ）	訪問件数（延べ）
1	球脊髄性筋萎縮症	－	－	7	1
2	筋萎縮性側索硬化症	7	－	17	122
3	脊髄性筋萎縮症	－	－	7	6
5	進行性核上性麻痺	27	－	83	20
6	パーキンソン病	136	2	581	45
7	大脳皮質基底核変性症	2	－	11	2
8	ハンチントン病	－	－	4	－
10	シャルコー・マリー・トゥース病	6	－	10	2
11	重症筋無力症	11	－	106	1
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	5	1	84	－
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	3	－	16	6
15	封入体筋炎	－	－	2	1
17	多系統萎縮症	9	1	28	6
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	7	－	90	3
19	ライソゾーム病	2	－	16	4
20	副腎白質ジストロフィー	－	－	1	－
21	ミトコンドリア病	2	－	5	－
22	もやもや病	6	－	46	－
23	プリオン病	2	－	2	－
26	HTLV-1 関連脊髄症	2	－	5	－
27	特発性基底核石灰化症	－	－	2	－
28	全身性アミロイドーシス	4	1	24	－
34	神経線維腫症	3	－	20	－

告示番号	指定難病名	新規申請件数	不認定件数	受給者数（延べ）	訪問件数（延べ）
35	天疱瘡	－	－	3	－
36	表皮水疱症	－	－	1	－
37	膿疱性乾癬（汎発型）	1	－	14	1
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	－	－	3	－
40	高安動脈炎	1	－	13	－
41	巨細胞性動脈炎	2	－	10	－
42	結節性多発動脈炎	1	－	8	－
43	顕微鏡的多発血管炎	17	－	59	－
44	多発血管炎性肉芽腫症	4	－	14	－
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	8	－	47	－
46	悪性関節リウマチ	－	－	18	－
47	バージャー病	－	－	4	－
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	－	－	5	－
49	全身性エリテマトーデス	20	－	229	－
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	14	－	91	－
51	全身性強皮症	11	1	107	－
52	混合性結合組織病	－	－	39	－
53	シェーグレン症候群	10	1	66	2
54	成人スチル病	1	－	16	－
55	再発性多発軟骨炎	－	－	7	－
56	ベーチェット病	3	－	56	－
57	特発性拡張型心筋症	13	－	83	3
58	肥大型心筋症	9	－	18	－
60	再生不良性貧血	2	－	29	－
61	自己免疫性溶血性貧血	7	4	2	－
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	－	－	4	－
63	免疫性血小板減少症	13	－	51	－
65	原発性免疫不全症候群	－	－	4	－
66	IgA 腎症	13	1	40	－
67	多発性嚢胞腎	3	－	48	－
68	黄色靱帯骨化症	9	－	32	－
69	後縦靱帯骨化症	39	4	116	4
70	広範脊柱管狭窄症	1	－	8	－
71	特発性大腿骨頭壊死症	8	－	38	－
72	下垂体性 ADH 分泌異常症	1	－	11	－
74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	－	－	2	－
75	クッシング病	3	1	5	－
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	－	－	1	－
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	1	－	14	－
78	下垂体前葉機能低下症	4	－	48	－
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	－	－	3	－
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1	4	－
84	サルコイドーシス	4	－	59	－

告示番号	指定難病名	新規申請件数	不認定件数	受給者数（延べ）	訪問件数（延べ）
85	特発性間質性肺炎	18	2	43	1
86	肺動脈性肺高血圧症	3	－	16	2
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	3	－	25	1
89	リンパ脈管筋腫症	1	－	5	－
90	網膜色素変性症	8	－	98	－
93	原発性胆汁性胆管炎	6	1	46	－
94	原発性硬化性胆管炎	－	－	2	－
95	自己免疫性肝炎	6	2	26	－
96	クローン病	25	－	174	－
97	潰瘍性大腸炎	83	6	509	3
98	好酸球性消化管疾患	1	－	5	－
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	3	－	1	－
107	若年性特発性関節炎	1	－	2	－
111	先天性ミオパチー	－	－	2	－
113	筋ジストロフィー	4	－	23	13
115	遺伝性周期性四肢麻痺	－	－	1	－
116	アトピー性脊髄炎	－	－	3	－
117	脊髄空洞症	2	1	1	1
120	遺伝性ジストニア	－	－	1	1
122	脳表ヘモジデリン沈着症	－	－	1	－
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	－	－	1	－
127	前頭側頭葉変性症	1	－	6	－
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	－	－	1	1
139	先天性大脳白質形成不全症	－	－	1	－
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	－	－	1	－
144	レノックス・ガストー症候群	－	－	1	－
145	ウエスト症候群	1	－	6	15
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	－	－	2	－
156	レット症候群	－	－	3	4
158	結節性硬化症	－	－	4	－
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	7	1	9	－
163	特発性後天性全身性無汗症	－	－	1	－
166	弾性線維性仮性黄色腫	－	－	1	－
167	マルファン症候群	－	－	6	－
171	ウィルソン病	－	－	6	－
172	低ホスファターゼ症	－	－	1	－
176	コフィン・ローリー症候群	－	－	1	－
193	プラダー・ウィリ症候群	－	－	2	－
203	22q11.2欠失症候群	1	－	3	－
209	完全大血管転位症	－	－	2	－
210	単心室症	1	－	1	－
211	左心低形成症候群	－	－	1	1
215	ファロー四徴症	1	－	5	－

告示番号	指定難病名	新規申請件数	不認定件数	受給者数（延べ）	訪問件数（延べ）
216	両大血管右室起始症	2	－	4	－
218	アルポート症候群	1	－	2	－
220	急速進行性糸球体腎炎	－	－	5	－
221	抗糸球体基底膜腎炎	－	－	2	－
222	一次性ネフローゼ症候群	5	－	43	－
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1	1	－	－
224	紫斑病性腎炎	－	－	3	－
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	3	－	9	－
227	オスラー病	1	－	5	－
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	1	－	－	－
230	肺胞低換気症候群	－	－	1	1
238	ビタミンＤ抵抗性くる病/骨軟化症	－	－	2	－
240	フェニルケトン尿症	－	－	1	－
262	原発性高カイロミクロン血症	1	－	3	－
266	家族性地中海熱	1	－	4	1
271	強直性脊椎炎	1	－	18	－
278	巨大リンパ管奇形（頚部顔面病変）	1	－	－	－
280	巨大動静脈奇形（頚部顔面又は四肢病変）	－	－	1	－
283	後天性赤芽球癆	－	－	1	－
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	－	－	1	－
289	クロンカイト・カナダ症候群	－	－	1	－
291	ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）	－	－	1	－
296	胆道閉鎖症	1	1	－	－
300	IgG4 関連疾患	5	2	25	－
304	若年発症型両側性感音難聴	－	－	1	－
306	好酸球性副鼻腔炎	33	－	184	－
311	先天性三尖弁狭窄症	－	－	1	－
325	遺伝性自己炎症疾患	－	－	1	－
327	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	－	－	1	－
331	特発性多中心性キャッスルマン病	1	－	10	－
339	MECP2 重複症候群	1	－	1	1
合計		693	35	3977	275

②特定疾患関係（対象疾患：4疾患）

疾患番号	特定疾患名	受給者数	相談件数
5	スモン	3	1
18	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	4	－
32	重症急性膵炎	－	－
38	プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る）	－	－
合計		7	1

(2)　難病患者地域支援対策推進事業

①専門相談

職種	開催回数	相談延人数		
		所内	訪問	合計
理学療法士	8	7	14	21
作業療法士	5	1	7	8
言語聴覚士	6	3	8	11
管理栄養士	5	2	4	6
臨床心理士	1	1	－	1
合計	25	14	33	47

②働き方相談

区　分	開催回数	相談延人数
保健所実施分	3	6
関西医科大学附属病院実施分	2	2

③患者家族交流会等（集団援助事業）

対象疾病・会名称等	開催回数	実施日	参加延人数	内容等
ALS患者家族交流会	－	－	－	－

④患者会活動支援

対象疾病・会名称等	内容等
雑草の会（神経難病）	ボランティアの協力を得ながら自主運営 保健所は活動支援として、チラシによる会の周知を実施

⑤東ブロック難病事業

会議・講演会名		開催回数	実施日	参加延人数	テーマ・内容等
会議	難病事業検討会	1	令和7年12月8日	16	大阪東ブロック地域での難病患者への支援や難病診療連携拠点病院である関西医科大学附属病院との連携やネットワークの取り組みについて検討
	ワーキング会議	1	令和8年2月12日	9	難病診療連携拠点病院との連携やネットワークの取り組みについて検討
	関西医科大学附属病院難病センターと東ブロック保健所との事務局間会議	1	令和8年3月4日	－	大阪東ブロック地域での医療機関連携の推進に向けて検討 ※令和4年度に「大阪東ブロック地域神経筋難病ネットワーク会議」は休止となり、連絡会として開催 令和5年度より事務局間会議として開催 令和7年度は守口保健所と関西医科大学附属病院地域連携室の二者で開催

⑥枚方市難病地域ケアシステムの構築

ア 健康医療都市ひらかたコンソーシアム連携事業　枚方市難病対策　難病ネットワーク部会

事業名等	開催回数	実施日	参加延人数	内容等
実務者会議	1	令和8年3月9日	20	地域の難病患者の医療に関する課題を共有し解決に向けて検討する場（構成団体11団体、オブザーバー2団体）
事務局会議	1	令和7年6月27日	7	令和7年度のネットワーク部会の取り組みについて、関西医科大学附属病院地域医療連携部と打合せを実施
訪問相談員育成事業研修	1	令和7年12月5日	55	訪問看護ステーション等の在宅難病患者支援機関等を対象に、難病患者支援における医療連携の推進をテーマに研修会を開催

イ その他

事業名等	開催回数	実施日	参加延人数	内容等
訪問看護ステーション連絡会主催災害研修会	1	令和7年9月10日	34	訪問看護ステーション連絡会の依頼により、「難病患者さんへの災害時支援の取組みについて」をテーマに研修を実施

(3) 高度医療機器使用患者レスパイト入院費用助成事業

申請者数（実人数）	申請件数	承認数	不承認数
4	8	8	－

７．保健師活動（根拠法令　地域保健法等）

(1) 保健指導業務

①家庭訪問

区分		訪問指導延回数
感染症		524
	結核（再掲）	510
	エイズ（再掲）	－
	その他感染症（再掲）	14
難病		282
合計		806

②健康相談（HIV 抗原抗体検査・相談※）

実施回数	延人員
98	590

※検査前後を含む

③面接･電話等相談

区分		面接相談延件数	電話等相談延件数	合計
感染症		343	1,995	2,338
	結核（再掲）	45	1,078	1,123
	エイズ（再掲）	284	6	290
	その他感染症（再掲）	14	911	925
難病		1,003	1,130	2,133
合計		1,346	3,125	4,471

④健康教育

区分		回数	受講者延人数
感染症		5	163
	結核（再掲）	2	48
	エイズ（再掲）	－	－
	その他感染症（再掲）	3	115

(2)　コーディネート・連絡調整業務等

①個別支援会議

区分	実施件数	内容
難病	30	患者宅でのケース会議、退院前カンファレンス、 災害時個別支援計画の検討（災害訓練を含む）等

②会議・検討会

区分	開催・参加回数	内容
感染症	32	結核コホート検討会、病院連絡会、大阪府政令中核市担当者会議、感染症指定医療機関等関係機関連絡会、エイズ予防週間実行委員会、大阪府感染症発生動向調査委員会等
難病	33	在宅医療・介護連携推進事業事務局会議、入退院支援ネットワーク会議、訪問看護ステーション連絡会、大阪府難病対策関係、森永ヒ素ミルク中毒事件関係、庁内連携会議等

③調査・研究

調査・研究名	発表学会・研究事業等
人工呼吸器使用者等のレスパイト入院の現状	枚方市難病対策　難病ネットワーク部会　実務者会議 （令和8年3月9日）
人工呼吸器を使用した難病患者の災害時支援と搬送訓練の取り組みについて	第64回 近畿公衆衛生学会 （令和7年9月4日）
枚方市における感染症ネットワークの構築に向けた取り組みについて	第64回 近畿公衆衛生学会 （令和7年9月4日）
高齢者・介護施設の感染対策支援	第40回日本環境感染学会総会・学術集会 （令和7年7月12日）

８．予防接種

(1)　定期接種実施状況

種　別			実　施 予定数	実施数			対　象　者
				接種数※1	不適当者	計	
ロタ	ロタテック	1回目		683（11）	1	684（11）	出生6週0日後～ 32週0日後まで
		2回目		707（ 8）	2	709（8）	
		3回目		698（ 4）	－	698（4）	
	ロタリックス	1回目		1,463（25）	－	1,463（25）	出生6週0日後～ 24週0日後まで
		2回目		1,420（18）	－	1,420（18）	
	計		5,157	4,971（66）	3	4,974（66）	
B型肝炎	1回目		2,225	2,161（35）	1	2,162（35）	1歳未満
	2回目		2,225	2,163（25）	－	2,163（25）	
	3回目		2,225	2,185（ 4）	6	2,191（ 4）	
	計		6,675	6,509（64）	7	6,516（64）	
ヒブ	1回目		…	－	－	－	生後2か月～ 5歳未満
	2回目		…	－	－	－	
	3回目		…	1	－	1	
	追加		…	144	1	145	
	計		…	145	1	146	

種別			実施予定数	実施数			対象者
				接種数※1	不適当者	計	
小児用肺炎球菌	1回目		2,225	2,180 (35)	5	2,185 (35)	生後2か月～5歳未満
	2回目		2,225	2,179 (26)	1	2,180 (26)	
	3回目		2,225	2,155 (13)	－	2,155 (13)	
	追加		2,472	2,304 (6)	1	2,305 (6)	
	計		9,147	8,818 (80)	7	8,825 (80)	
BCG			2,225	2,148 (5)	8	2,156 (5)	1歳未満
日本脳炎	1期1回目		2,592	2,428 (6)	4	2,432 (6)	1期：生後6か月～7歳6か月未満 2期：9歳～13歳未満 特例対象者：日本脳炎予防接種を4回終了していない平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれで、20歳未満の人
	1期2回目		2,592	2,413 (5)	4	2,417 (5)	
	1期追加		2,660	2,359 (1)	1	2,360 (1)	
	2期		3,284	2,707 (3)	6	2,713 (3)	
	計		11,128	9,907 (15)	15	9,922 (15)	
	特例対象者	1回目	…	7	－	7	
		2回目	…	7	－	7	
		1期追加	…	18	－	18	
		2期	…	65	－	65	
		計	…	97	－	97	
3種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）	1期1回目		…	－	－	－	生後2か月～7歳6か月未満
	1期2回目		…	－	－	－	
	1期3回目		…	－	－	－	
	1期追加		…	37	－	37	
	計			37	－	37	
4種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ）	1期1回目		…	－	－	－	生後2か月～7歳6か月未満
	1期2回目		…	－	－	－	
	1期3回目		…	4	－	4	
	1期追加		…	684	1	685	
	計		…	688	1	689	
5種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ）	1期1回目		2,225	2,178 (35)	3	2,181 (35)	生後2か月～7歳6か月未満
	1期2回目		2,225	2,180 (26)	1	2,181 (26)	
	1期3回目		2,225	2,171 (14)	3	2,174 (14)	
	1期追加		…	2,083 (3)	3	2,086 (3)	
	計			8,612 (78)	10	8,622 (78)	
不活化ポリオ	1回目		…	1	－	1	生後3か月～7歳6か月未満
	2回目		…	1	－	1	
	3回目		…	1	－	1	
	追加		…	38	－	38	
	計			41	－	41	
2種混合	2期		3,345	2,607 (4)	5	2,612 (4)	11歳～13歳未満
水痘	1回目		2,472	2,269 (6)	2	2,271 (6)	1歳～3歳未満
	2回目		2,472	2,117 (4)	5	2,122 (4)	
	計		4,944	4,386 (10)	7	4,393 (10)	

種別				実施予定数	実施数			対象者
					接種数※1	不適当者	計	
麻しん風しん混合（MR）		1期		2,472	2,327（ 6）	5	2,332（ 6）	1期：1歳～2歳未満 2期：5歳～7歳未満で次年度小学生になる人 （ワクチン不足による特例対象者も含む）
		2期		2,936	2,701（ 3）	2	2,703（ 3）	
		計		5,408	5,028（ 9）	7	5,035（ 9）	
麻しん（単抗原）		1期		…	－	－	－	
		2期		…	－	－	－	
		計			－	－	－	
風しん（単抗原）		1期		…	－	－	－	
		2期		…	－	－	－	
		計			－	－	－	
子宮頸がん予防（HPV）		1回目		…	1,189（ 3）	4	1,193（ 3）	小学校6年生～高校1年生相当の年齢の女性 （キャッチアップ接種等のワクチン不足による特例対象者も含む）
		2回目		…	1,793（ 4）	2	1,795（ 4）	
		3回目		…	1,414（ 6）	1	1,415（ 6）	
		計			4,396（13）	7	4,403（13）	
高齢者インフルエンザ		①		114,117	57,207（398）	28	57,303（401）	①65歳以上の人 ②60～64歳の人 ※2
		②		…	68（ 3）			
		計			57,275（401）			
新型コロナワクチン		①		114,117	9,904（131）	10	9,927（131）	①65歳以上の人 ②60～64歳の人 ※2
		②		…	13			
		計			9,917（131）			
高齢者肺炎球菌		①		4,089	2,028（ 3）	4	2,039（ 3）	①満65歳の人 ②60～64歳の人 ※2
		②		…	7			
		計			2,035（ 3）			
帯状疱疹ワクチン	組換ワクチン	①	1回目	24,375	4,853（15）	16	4,869（15）	①年度内に65歳，70歳，75歳，80歳，85歳，90歳，95歳，100歳，100歳以上になる人 ②60～64歳の人 ※3
			2回目	…	4,612（15）	8	4,620（15）	
		②	1回目	…	－	－	－	
			2回目	…	－	－	－	
	生ワクチン	①		…	2,224（ 5）	－	2,224（ 5）	
		②		…	－	－	－	
	計				11,689（35）	24	11,713（35）	

〔注〕・※1（ ）内は、償還払いの数。接種数は、償還払いの数含む。
・※2 内部疾患1級の身体障害者手帳を保有する人等。
・※3 ヒト免疫不全ウイルスによる内部疾患1級の身体障害者手帳を保有する人等。
・5種混合ワクチンが定期接種化されたことにより、4種混合ワクチンとヒブワクチンを接種する人が減少している。実施予定数は令和5年度までは、4種混合ワクチンとヒブワクチン同一であったが、5種混合を同じ対象者が選択できることから、令和6年度は実施予定数不詳（…）とする。
・実施時期：高齢者インフルエンザ予防接種・新型コロナワクチンは、令和7年10月1日～令和8年1月31日まで。

(2)　任意接種実施状況

種別	実施時期	実施者数	対象者※
高齢者肺炎球菌	4 月 1 日～3 月 31 日	54	①　75 歳以上の枚方市民 ②　65 歳以上の後期高齢者医療被保険者

〔注〕※対象者は、①、②かつ下記の条件にすべて当てはまる人。

・今までに一度も肺炎球菌ワクチン接種の助成を受けたことがない。

・過去 5 年以内に肺炎球菌ワクチン接種を受けたことがない。

・健康保険適用外である。

・（ ）内は、償還払いの数。実施者数は、償還払いの数も含む。

(3)　風しん対策事業　（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）

対象者	抗体検査		計	予防接種		計
	HI 法	EIA 法		風しん	麻しん風しん混合	
妊娠を希望する女性	54（2）	51	105（2）	90（10）	173（8）	263（18）
妊娠を希望する女性の配偶者	27	55	82	2	26	28
妊婦の配偶者	31	37	68	6	26	32
妊娠を希望する女性の同居者	7	3	10	2	5	7
妊婦の同居者	7	3	10	3	2	5
計	126（2）	149	275（2）	103（10）	232（8）	335（18）

〔注〕（ ）内は、償還払いの数。実施者数は、償還払いの数も含む。

(4)　風しん追加的対策事業（令和 6 年度のワクチン不足による特例対象者のみ）

予防接種

種別	実施数
麻しん風しん混合（MR）	7
風しん	－
不適当者	－
計	7

9．その他の活動

(1)　原子爆弾被爆者援護事業　（根拠法令　原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律）

①申請・届出等の受付事務の実施

	件数
申請書受付	160

②原爆被爆者健診

	第1回	第2回
対象者	169	174
受診者	32	22
要精検者	2	2
実施時期	令和7年5月	令和7年12月

(2)　アスベストによる健康被害救済対策：救済給付の認定申請等の受付事務の実施（根拠法令　石綿による健康被害の救済に関する法律）

	件数
申請書受付	2

(3)　ひかり協会（森永ひ素ミルク中毒事件被害者の会）に関する事務

区分	人数
対象者	21
支援要請のあった人数	4
支援対応した人数	4

資　料　編

～令和6年死因別死亡数、性・年齢（5歳階級）～

資料編　令和6年死因別死亡数、性・年齢（5歳階級）

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
総数	総数	4,689	11	－	4	5	2	3	4	14
	男	2,499	5	－	4	3	1	1	1	11
	女	2,190	6	－	－	2	1	2	3	3
感染症及び寄生虫症	総数	68	－	－	2	－	－	－	－	－
	男	27	－	－	2	－	－	－	－	－
	女	41	－	－	－	－	－	－	－	－
腸管感染症	総数	5	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	4	－	－	－	－	－	－	－	－
結核	総数	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
呼吸器結核	総数	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の結核	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
敗血症	総数	41	－	－	1	－	－	－	－	－
	男	19	－	－	1	－	－	－	－	－
	女	22	－	－	－	－	－	－	－	－
ウイルス性肝炎	総数	6	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	2	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	4	－	－	－	－	－	－	－	－
B型ウイルス性肝炎	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
C型ウイルス性肝炎	総数	6	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	2	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	4	－	－	－	－	－	－	－	－
その他のウイルス性肝炎	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の感染症及び寄生虫症	総数	15	－	－	1	－	－	－	－	－
	男	4	－	－	1	－	－	－	－	－
	女	11	－	－	－	－	－	－	－	－

35～39才	40～44才	45～49才	50～54才	55～59才	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80～84才	85～89才	90才以上	不詳
11	23	32	60	89	121	196	367	627	890	975	1,255	－
5	16	20	42	58	79	130	246	400	523	528	426	－
6	7	12	18	31	42	66	121	227	367	447	829	－
1	1	2	1	－	3	5	5	5	13	14	16	－
1	1	1	1	－	2	1	1	3	7	4	3	－
－	－	1	－	－	1	4	4	2	6	10	13	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	2	－	2	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－	2	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1	1	2	1	－	2	2	3	3	6	10	9	－
1	1	1	1	－	1	－	1	2	4	4	2	－
－	－	1	－	－	1	2	2	1	2	6	7	－
－	－	－	－	－	1	－	－	－	2	1	2	－
－	－	－	－	－	1	－	－	－	1	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	2	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	1	－	－	－	2	1	2	－
－	－	－	－	－	1	－	－	－	1	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	2	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	1	2	2	3	3	3	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	1	－
－	－	－	－	－	－	1	2	1	2	3	2	－

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
新生物〈腫瘍〉	総数	1,204	1	－	－	1	1	1	－	2
	男	717	－	－	－	1	1	－	－	1
	女	487	1	－	－	－	－	1	－	1
悪性新生物〈腫瘍〉	総数	1,155	1	－	－	1	1	1	－	2
	男	683	－	－	－	1	1	－	－	1
	女	472	1	－	－	－	－	1	－	1
口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	21	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	14	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	7	－	－	－	－	－	－	－	－
食道の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	31	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	26	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	5	－	－	－	－	－	－	－	－
胃の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	121	－	－	－	－	－	－	－	1
	男	77	－	－	－	－	－	－	－	1
	女	44	－	－	－	－	－	－	－	－
結腸の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	87	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	45	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	42	－	－	－	－	－	－	－	－
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	39	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	20	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	19	－	－	－	－	－	－	－	－
肝及び肝内胆管の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	73	1	－	－	－	－	1	－	－
	男	54	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	19	1	－	－	－	－	1	－	－
胆のう及びその他の胆道の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	55	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	27	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	28	－	－	－	－	－	－	－	－
膵の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	130	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	66	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	64	－	－	－	－	－	－	－	－
喉頭の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	5	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	4	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	1	－	－	－	－	－	－	－	－
気管、気管支及び肺の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	249	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	173	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	76	－	－	－	－	－	－	－	－
皮膚の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	3	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	2	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	1	－	－	－	－	－	－	－	－

35～39才	40～44才	45～49才	50～54才	55～59才	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80～84才	85～89才	90才以上	不詳
4	4	9	22	34	50	79	136	232	252	229	147	－
1	1	4	10	17	27	54	83	151	153	134	79	－
3	3	5	12	17	23	25	53	81	99	95	68	－
2	3	9	21	33	50	79	132	225	239	219	137	－
1	－	4	10	16	27	54	79	147	144	127	71	－
1	3	5	11	17	23	25	53	78	95	92	66	－
－	－	－	－	－	－	2	4	4	4	3	4	－
－	－	－	－	－	－	2	4	3	3	2	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	4	－
－	－	－	－	1	1	3	6	8	8	4	－	－
－	－	－	－	1	－	2	5	7	7	4	－	－
－	－	－	－	－	1	1	1	1	1	－	－	－
1	－	－	2	2	4	9	16	26	24	23	13	－
－	－	－	2	2	2	7	10	15	18	15	5	－
1	－	－	－	－	2	2	6	11	6	8	8	－
－	－	1	3	1	7	5	5	16	27	13	9	－
－	－	1	1	1	4	3	1	7	18	6	3	－
－	－	－	2	－	3	2	4	9	9	7	6	－
－	－	－	1	2	5	6	6	3	8	6	2	－
－	－	－	1	－	3	5	4	2	3	2	－	－
－	－	－	－	2	2	1	2	1	5	4	2	－
－	－	－	1	1	6	3	7	12	18	18	5	－
－	－	－	－	1	4	3	6	10	14	14	2	－
－	－	－	1	－	2	－	1	2	4	4	3	－
－	－	－	－	1	1	2	6	14	13	9	9	－
－	－	－	－	－	1	1	4	6	6	3	6	－
－	－	－	－	1	－	1	2	8	7	6	3	－
－	－	1	2	5	4	7	14	25	28	35	9	－
－	－	1	2	1	2	5	12	14	11	14	4	－
－	－	－	－	4	2	2	2	11	17	21	5	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	2	2	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	1	2	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
－	－	2	2	3	11	16	29	63	55	33	35	－
－	－	1	1	3	9	11	20	53	37	20	18	－
－	－	1	1	－	2	5	9	10	18	13	17	－
1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－
1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
乳房の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	51	－	－	－	－	－	－	－	1
	男	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	50	－	－	－	－	－	－	－	1
子宮の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	22	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	22	－	－	－	－	－	－	－	－
卵巣の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	16	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	16	－	－	－	－	－	－	－	－
前立腺の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	40	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	40	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
膀胱の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	23	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	15	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	8	－	－	－	－	－	－	－	－
中枢神経系の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	9	－	－	－	1	－	－	－	－
	男	8	－	－	－	1	－	－	－	－
	女	1	－	－	－	－	－	－	－	－
悪性リンパ腫	総数	51	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	33	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	18	－	－	－	－	－	－	－	－
白血病	総数	33	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	19	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	14	－	－	－	－	－	－	－	－
その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	13	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	8	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	5	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の悪性新生物〈腫瘍〉	総数	83	－	－	－	－	1	－	－	－
	男	51	－	－	－	－	1	－	－	－
	女	32	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の新生物〈腫瘍〉	総数	49	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	34	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	15	－	－	－	－	－	－	－	－
中枢神経系のその他の新生物〈腫瘍〉	総数	3	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	2	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	1	－	－	－	－	－	－	－	－
中枢神経系を除くその他の新生物〈腫瘍〉	総数	46	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	32	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	14	－	－	－	－	－	－	－	－

35～39才	40～44才	45～49才	50～54才	55～59才	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80～84才	85～89才	90才以上	不詳
－	－	3	－	4	5	5	14	6	8	4	1	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
－	－	3	－	4	5	5	13	6	8	4	1	－
－	1	－	－	3	1	1	2	6	3	3	2	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	1	－	－	3	1	1	2	6	3	3	2	－
－	1	－	1	2	2	1	2	1	3	2	1	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	1	－	1	2	2	1	2	1	3	2	1	－
－	－	－	1	1	1	2	2	8	4	11	10	－
－	－	－	1	1	1	2	2	8	4	11	10	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	1	4	5	8	5	－
－	－	－	－	－	－	－	1	3	1	6	4	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	4	2	1	－
－	－	－	－	2	－	1	1	－	2	2	－	－
－	－	－	－	2	－	1	1	－	1	2	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
－	－	－	1	2	2	2	2	9	5	16	12	－
－	－	－	－	2	1	2	2	5	2	11	8	－
－	－	－	1	－	1	－	－	4	3	5	4	－
－	－	－	5	－	－	3	6	4	10	3	2	－
－	－	－	1	－	－	2	3	3	8	1	1	－
－	－	－	4	－	－	1	3	1	2	2	1	－
－	－	－	－	－	－	－	1	2	6	2	2	－
－	－	－	－	－	－	－	1	1	5	－	1	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	2	1	－
－	1	2	2	3	－	10	8	14	8	21	13	－
－	－	1	1	2	－	7	2	10	6	14	7	－
－	1	1	1	1	－	3	6	4	2	7	6	－
2	1	－	1	1	－	－	4	7	13	10	10	－
－	1	－	－	1	－	－	4	4	9	7	8	－
2	－	－	1	－	－	－	－	3	4	3	2	－
1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－
1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1	1	－	1	1	－	－	4	7	12	9	10	－
－	1	－	－	1	－	－	4	4	8	6	8	－
1	－	－	1	－	－	－	－	3	4	3	2	－

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	総数	14	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	8	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	6	－	－	－	－	－	－	－	－
貧血	総数	6	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	4	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	2	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	総数	8	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	4	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	4	－	－	－	－	－	－	－	－
内分泌、栄養及び代謝疾患	総数	75	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	43	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	32	－	－	－	－	－	－	－	－
糖尿病	総数	45	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	27	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	18	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	総数	30	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	16	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	14	－	－	－	－	－	－	－	－
精神及び行動の障害	総数	65	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	38	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	27	－	－	－	－	－	－	－	－
血管性及び詳細不明の認知症	総数	52	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	28	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	24	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の精神及び行動の障害	総数	13	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	10	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	3	－	－	－	－	－	－	－	－
神経系の疾患	総数	170	1	－	1	－	－	－	－	1
	男	87	－	－	1	－	－	－	－	1
	女	83	1	－	－	－	－	－	－	－
髄膜炎	総数	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
脊椎性筋萎縮症及び関連症候群	総数	10	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	5	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	5	－	－	－	－	－	－	－	－
パーキンソン病	総数	49	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	31	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	18	－	－	－	－	－	－	－	－

35～39才	40～44才	45～49才	50～54才	55～59才	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80～84才	85～89才	90才以上	不詳
－	－	－	－	1	－	1	1	3	1	4	3	－
－	－	－	－	1	－	－	1	3	－	2	1	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	2	2	－
－	－	－	－	1	－	－	－	1	－	1	3	－
－	－	－	－	1	－	－	－	1	－	1	1	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－
－	－	－	－	－	－	1	1	2	1	3	－	－
－	－	－	－	－	－	－	1	2	－	1	－	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	2	－	－
－	1	－	1	3	4	5	8	14	14	13	12	－
－	1	－	1	3	1	3	6	10	7	9	2	－
－	－	－	－	－	3	2	2	4	7	4	10	－
－	－	－	1	2	2	3	6	11	8	5	7	－
－	－	－	1	2	－	1	5	8	5	4	1	－
－	－	－	－	－	2	2	1	3	3	1	6	－
－	1	－	－	1	2	2	2	3	6	8	5	－
－	1	－	－	1	1	2	1	2	2	5	1	－
－	－	－	－	－	1	－	1	1	4	3	4	－
－	－	－	2	1	1	1	5	9	14	15	17	－
－	－	－	2	1	1	1	3	3	11	9	7	－
－	－	－	－	－	－	－	2	6	3	6	10	－
－	－	－	－	－	－	－	2	6	14	13	17	－
－	－	－	－	－	－	－	1	2	11	7	7	－
－	－	－	－	－	－	－	1	4	3	6	10	－
－	－	－	2	1	1	1	3	3	－	2	－	－
－	－	－	2	1	1	1	2	1	－	2	－	－
－	－	－	－	－	－	－	1	2	－	－	－	－
－	1	1	3	3	6	10	12	30	37	38	26	－
－	1	－	2	1	4	6	6	16	20	21	8	－
－	－	1	1	2	2	4	6	14	17	17	18	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	1	－	1	1	1	2	1	3	－	－
－	－	－	1	－	1	1	1	－	－	1	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	2	1	2	－	－
－	－	－	－	－	1	－	3	16	12	14	3	－
－	－	－	－	－	1	－	3	9	8	10	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	7	4	4	3	－

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
アルツハイマー病	総数	43	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	16	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	27	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の神経系の疾患	総数	67	1	－	1	－	－	－	－	1
	男	34	－	－	1	－	－	－	－	1
	女	33	1	－	－	－	－	－	－	－
眼及び付属器の疾患	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
耳及び乳様突起の疾患	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
循環器系の疾患	総数	1,074	1	－	－	－	－	－	1	2
	男	565	1	－	－	－	－	－	1	1
	女	509	－	－	－	－	－	－	－	1
高血圧性疾患	総数	41	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	22	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	19	－	－	－	－	－	－	－	－
高血圧性心疾患及び心腎疾患	総数	25	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	14	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	11	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の高血圧性疾患	総数	16	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	8	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	8	－	－	－	－	－	－	－	－
心疾患（高血圧性を除く）	総数	710	1	－	－	－	－	－	1	－
	男	382	1	－	－	－	－	－	1	－
	女	328	－	－	－	－	－	－	－	－
慢性リウマチ性心疾患	総数	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	1	－	－	－	－	－	－	－	－
急性心筋梗塞	総数	80	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	48	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	32	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の虚血性心疾患	総数	268	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	167	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	101	－	－	－	－	－	－	－	－
慢性非リウマチ性心内膜疾患	総数	24	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	6	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	18	－	－	－	－	－	－	－	－

35～39才	40～44才	45～49才	50～54才	55～59才	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80～84才	85～89才	90才以上	不詳
－	－	－	－	1	－	－	1	4	7	14	16	－
－	－	－	－	－	－	－	－	2	4	6	4	－
－	－	－	－	1	－	－	1	2	3	8	12	－
－	1	1	2	2	4	8	7	8	17	7	7	－
－	1	－	1	1	2	4	2	5	8	4	4	－
－	－	1	1	1	2	4	5	3	9	3	3	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1	8	11	13	22	24	42	87	138	201	239	284	－
1	8	9	11	15	20	32	56	86	115	125	84	－
－	－	2	2	7	4	10	31	52	86	114	200	－
－	－	－	2	－	1	1	4	8	12	6	7	－
－	－	－	2	－	1	1	2	5	6	2	3	－
－	－	－	－	－	－	－	2	3	6	4	4	－
－	－	－	1	－	1	－	2	3	9	4	5	－
－	－	－	1	－	1	－	1	2	5	1	3	－
－	－	－	－	－	－	－	1	1	4	3	2	－
－	－	－	1	－	－	1	2	5	3	2	2	－
－	－	－	1	－	－	1	1	3	1	1	－	－
－	－	－	－	－	－	－	1	2	2	1	2	－
1	4	11	7	12	13	25	57	82	131	167	198	－
1	4	9	7	8	11	21	39	50	80	86	64	－
－	－	2	－	4	2	4	18	32	51	81	134	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
－	1	1	2	3	4	4	4	13	9	19	20	－
－	1	1	2	3	3	4	2	8	7	10	7	－
－	－	－	－	－	1	－	2	5	2	9	13	－
－	2	8	3	8	6	17	35	39	59	55	36	－
－	2	6	3	5	5	14	28	26	35	30	13	－
－	－	2	－	3	1	3	7	13	24	25	23	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	3	7	13	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	4	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	7	9	－

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
心筋症	総数	13	－	－	－	－	－	－	1	－
	男	9	－	－	－	－	－	－	1	－
	女	4	－	－	－	－	－	－	－	－
不整脈及び伝導障害	総数	52	1	－	－	－	－	－	－	－
	男	28	1	－	－	－	－	－	－	－
	女	24	－	－	－	－	－	－	－	－
心不全	総数	257	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	116	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	141	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の心疾患	総数	15	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	8	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	7	－	－	－	－	－	－	－	－
脳血管疾患	総数	249	－	－	－	－	－	－	－	2
	男	123	－	－	－	－	－	－	－	1
	女	126	－	－	－	－	－	－	－	1
くも膜下出血	総数	21	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	9	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	12	－	－	－	－	－	－	－	－
脳内出血	総数	79	－	－	－	－	－	－	－	2
	男	46	－	－	－	－	－	－	－	1
	女	33	－	－	－	－	－	－	－	1
脳梗塞	総数	147	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	68	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	79	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の脳血管疾患	総数	2	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	2	－	－	－	－	－	－	－	－
大動脈瘤及び解離	総数	53	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	29	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	24	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の循環器系の疾患	総数	21	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	9	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	12	－	－	－	－	－	－	－	－
呼吸器系の疾患	総数	687	－	－	－	－	－	－	－	1
	男	431	－	－	－	－	－	－	－	1
	女	256	－	－	－	－	－	－	－	－
インフルエンザ	総数	10	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	7	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	3	－	－	－	－	－	－	－	－

35～39才	40～44才	45～49才	50～54才	55～59才	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80～84才	85～89才	90才以上	不詳
－	－	－	－	－	－	1	1	2	5	1	2	－
－	－	－	－	－	－	1	1	1	4	－	1	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	－
1	1	2	－	－	－	1	4	5	7	10	20	－
1	1	2	－	－	－	1	1	2	6	5	8	－
－	－	－	－	－	－	－	3	3	1	5	12	－
－	－	－	2	1	3	－	10	20	46	70	105	－
－	－	－	2	－	3	－	5	11	26	39	30	－
－	－	－	－	1	－	－	5	9	20	31	75	－
－	－	－	－	－	－	2	3	2	2	4	2	－
－	－	－	－	－	－	1	2	1	1	2	1	－
－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	2	1	－
－	3	－	4	7	6	8	19	35	41	54	70	－
－	3	－	2	4	5	5	10	23	22	32	16	－
－	－	－	2	3	1	3	9	12	19	22	54	－
－	－	－	3	2	1	1	4	4	2	3	1	－
－	－	－	1	－	1	－	2	2	1	2	－	－
－	－	－	2	2	－	1	2	2	1	1	1	－
－	3	－	1	3	4	3	5	11	15	16	16	－
－	3	－	1	3	3	2	2	7	10	10	4	－
－	－	－	－	－	1	1	3	4	5	6	12	－
－	－	－	－	2	1	4	9	20	24	35	52	－
－	－	－	－	1	1	3	6	14	11	20	12	－
－	－	－	－	1	－	1	3	6	13	15	40	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	1	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	1	－
－	1	－	－	2	4	6	3	10	12	8	7	－
－	1	－	－	2	3	4	3	7	5	4	－	－
－	－	－	－	－	1	2	－	3	7	4	7	－
－	－	－	－	1	－	2	4	3	5	4	2	－
－	－	－	－	1	－	1	2	1	2	1	1	－
－	－	－	－	－	－	1	2	2	3	3	1	－
－	－	－	2	3	6	13	52	87	146	174	203	－
－	－	－	2	3	5	8	45	59	97	117	94	－
－	－	－	－	－	1	5	7	28	49	57	109	－
－	－	－	－	－	1	－	1	1	3	4	－	－
－	－	－	－	－	1	－	1	1	2	2	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	2	－	－

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
肺炎	総数	244	－	－	－	－	－	－	－	1
	男	144	－	－	－	－	－	－	－	1
	女	100	－	－	－	－	－	－	－	－
急性気管支炎	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
慢性閉塞性肺疾患	総数	72	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	61	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	11	－	－	－	－	－	－	－	－
喘息	総数	5	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	2	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	3	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の呼吸器系の疾患	総数	356	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	217	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	139	－	－	－	－	－	－	－	－
誤嚥性肺炎	総数	265	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	158	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	107	－	－	－	－	－	－	－	－
間質性肺疾患	総数	55	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	33	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	22	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の呼吸器系疾患	総数	36	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	26	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	10	－	－	－	－	－	－	－	－
消化器系の疾患	総数	154	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	93	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	61	－	－	－	－	－	－	－	－
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	総数	9	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	7	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	2	－	－	－	－	－	－	－	－
ヘルニア及び腸閉塞	総数	13	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	8	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	5	－	－	－	－	－	－	－	－
肝疾患	総数	61	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	40	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	21	－	－	－	－	－	－	－	－
肝硬変（アルコール性を除く）	総数	24	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	15	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	9	－	－	－	－	－	－	－	－

35～39才	40～44才	45～49才	50～54才	55～59才	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80～84才	85～89才	90才以上	不詳
－	－	－	1	1	3	4	19	30	54	60	71	－
－	－	－	1	1	2	2	18	16	34	41	28	－
－	－	－	－	－	1	2	1	14	20	19	43	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	1	5	8	22	18	18	－
－	－	－	－	－	－	1	5	7	19	15	14	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	3	3	4	－
－	－	－	1	－	－	1	－	1	1	1	－	－
－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	－	－
－	－	－	－	2	2	7	27	47	66	91	114	－
－	－	－	－	2	2	4	21	35	42	59	52	－
－	－	－	－	－	－	3	6	12	24	32	62	－
－	－	－	－	－	1	4	16	31	47	68	98	－
－	－	－	－	－	1	4	11	23	31	46	42	－
－	－	－	－	－	－	－	5	8	16	22	56	－
－	－	－	－	1	－	1	8	12	12	15	6	－
－	－	－	－	1	－	－	7	9	5	10	1	－
－	－	－	－	－	－	1	1	3	7	5	5	－
－	－	－	－	1	1	2	3	4	7	8	10	－
－	－	－	－	1	1	－	3	3	6	3	9	－
－	－	－	－	－	－	2	－	1	1	5	1	－
1	1	4	3	5	9	9	17	26	26	18	35	－
－	1	2	3	4	6	6	13	19	16	10	13	－
1	－	2	－	1	3	3	4	7	10	8	22	－
－	－	－	－	－	－	1	2	3	1	－	2	－
－	－	－	－	－	－	－	2	3	1	－	1	－
－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	1	－
－	－	－	－	－	1	－	1	1	5	2	3	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	4	1	2	－
－	－	－	－	－	1	－	－	1	1	1	1	－
－	1	3	3	4	7	6	10	8	12	4	3	－
－	1	2	3	3	5	5	7	7	5	2	－	－
－	－	1	－	1	2	1	3	1	7	2	3	－
－	－	－	1	－	4	1	4	4	7	2	1	－
－	－	－	1	－	3	1	3	3	4	－	－	－
－	－	－	－	－	1	－	1	1	3	2	1	－

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
その他の肝疾患	総数	37	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	25	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	12	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の消化器系の疾患	総数	71	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	38	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	33	－	－	－	－	－	－	－	－
皮膚及び皮下組織の疾患	総数	9	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	4	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	5	－	－	－	－	－	－	－	－
筋骨格系及び結合組織の疾患	総数	44	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	20	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	24	－	－	－	－	－	－	－	－
腎尿路生殖器系の疾患	総数	138	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	67	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	71	－	－	－	－	－	－	－	－
糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	総数	25	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	7	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	18	－	－	－	－	－	－	－	－
腎不全	総数	87	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	50	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	37	－	－	－	－	－	－	－	－
急性腎不全	総数	8	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	5	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	3	－	－	－	－	－	－	－	－
慢性腎臓病	総数	59	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	36	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	23	－	－	－	－	－	－	－	－
詳細不明の腎不全	総数	20	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	9	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	11	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の腎尿路生殖器系の疾患	総数	26	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	10	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	16	－	－	－	－	－	－	－	－
妊娠、分娩及び産じょく	総数	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	1	－	－	－	－	－	－	－	－
周産期に発生した病態	総数	5	5	－	－	－	－	－	－	－
	男	3	3	－	－	－	－	－	－	－
	女	2	2	－	－	－	－	－	－	－

35～39才	40～44才	45～49才	50～54才	55～59才	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80～84才	85～89才	90才以上	不詳
－	1	3	2	4	3	5	6	4	5	2	2	－
－	1	2	2	3	2	4	4	4	1	2	－	－
－	－	1	－	1	1	1	2	－	4	－	2	－
1	－	1	－	1	1	2	4	14	8	12	27	－
－	－	－	－	1	1	1	3	9	6	7	10	－
1	－	1	－	－	－	1	1	5	2	5	17	－
－	－	－	－	－	－	－	2	－	1	3	3	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	1	1	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	2	2	－
－	－	－	－	－	1	1	6	8	15	9	4	－
－	－	－	－	－	－	－	4	6	6	3	1	－
－	－	－	－	－	1	1	2	2	9	6	3	－
－	－	1	2	－	1	6	9	10	32	33	44	－
－	－	1	1	－	1	4	6	9	18	15	12	－
－	－	－	1	－	－	2	3	1	14	18	32	－
－	－	1	－	－	1	1	1	1	6	5	9	－
－	－	1	－	－	1	－	－	1	1	2	1	－
－	－	－	－	－	－	1	1	－	5	3	8	－
－	－	－	1	－	－	5	6	7	21	21	26	－
－	－	－	1	－	－	4	5	6	14	11	9	－
－	－	－	－	－	－	1	1	1	7	10	17	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	3	2	2	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	2	2	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	2	－
－	－	－	1	－	－	5	5	4	15	12	17	－
－	－	－	1	－	－	4	4	3	9	7	8	－
－	－	－	－	－	－	1	1	1	6	5	9	－
－	－	－	－	－	－	－	－	3	3	7	7	－
－	－	－	－	－	－	－	－	3	3	2	1	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	5	6	－
－	－	－	1	－	－	－	2	2	5	7	9	－
－	－	－	－	－	－	－	1	2	3	2	2	－
－	－	－	1	－	－	－	1	－	2	5	7	－
－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
出産外傷	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	総数	5	5	－	－	－	－	－	－	－
	男	3	3	－	－	－	－	－	－	－
	女	2	2	－	－	－	－	－	－	－
周産期に特異的な感染症	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の周産期に発生した病態	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
先天奇形、変形及び染色体異常	総数	7	1	－	－	1	－	－	1	1
	男	2	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	5	1	－	－	1	－	－	1	1
神経系の先天奇形	総数	1	1	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	1	1	－	－	－	－	－	－	－
循環器系の先天奇形	総数	2	－	－	－	1	－	－	1	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	2	－	－	－	1	－	－	1	－
心臓の先天奇形	総数	2	－	－	－	1	－	－	1	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	2	－	－	－	1	－	－	1	－
その他の循環器系の先天奇形	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
消化器系の先天奇形	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の先天奇形及び変形	総数	4	－	－	－	－	－	－	－	1
	男	2	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	2	－	－	－	－	－	－	－	1

35～39才	40～44才	45～49才	50～54才	55～59才	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80～84才	85～89才	90才以上	不詳
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	1	－	－	－	－	1	1	－	－	－
－	－	－	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	1	－	－	－	－	1	1	－	－	－
－	－	－	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
染色体異常、他に分類されないもの	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	総数	675	1	－	－	－	－	－	－	1
	男	211	1	－	－	－	－	－	－	1
	女	464	－	－	－	－	－	－	－	－
老衰	総数	624	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	174	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	450	－	－	－	－	－	－	－	－
乳幼児突然死症候群	総数	1	1	－	－	－	－	－	－	－
	男	1	1	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	総数	50	－	－	－	－	－	－	－	1
	男	36	－	－	－	－	－	－	－	1
	女	14	－	－	－	－	－	－	－	－
傷病及び死亡の外因	総数	214	1	－	1	3	1	2	2	6
	男	128	－	－	1	2	－	1	－	6
	女	86	1	－	－	1	1	1	2	－
不慮の事故	総数	133	1	－	1	1	－	－	－	1
	男	76	－	－	1	1	－	－	－	1
	女	57	1	－	－	－	－	－	－	－
交通事故	総数	5	－	－	－	1	－	－	－	－
	男	5	－	－	－	1	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
転倒・転落・墜落	総数	32	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	18	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	14	－	－	－	－	－	－	－	－
不慮の溺死及び溺水	総数	39	－	－	1	－	－	－	－	－
	男	21	－	－	1	－	－	－	－	－
	女	18	－	－	－	－	－	－	－	－
不慮の窒息	総数	21	1	－	－	－	－	－	－	－
	男	9	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	12	1	－	－	－	－	－	－	－
煙、火及び火炎への曝露	総数	2	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	1	－	－	－	－	－	－	－	－
有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	総数	2	－	－	－	－	－	－	－	1
	男	2	－	－	－	－	－	－	－	1
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－

35～39才	40～44才	45～49才	50～54才	55～59才	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80～84才	85～89才	90才以上	不詳
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1	1	－	1	6	2	10	12	29	83	124	404	－
－	1	－	1	5	2	6	8	11	39	43	93	－
1	－	－	－	1	－	4	4	18	44	81	311	－
－	－	－	－	－	－	2	7	20	76	121	398	－
－	－	－	－	－	－	－	5	5	35	40	89	－
－	－	－	－	－	－	2	2	15	41	81	309	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1	1	－	1	6	2	8	5	9	7	3	6	－
－	1	－	1	5	2	6	3	6	4	3	4	－
1	－	－	－	1	－	2	2	3	3	－	2	－
3	5	4	9	10	10	12	11	28	36	37	33	－
2	2	3	7	7	7	7	9	17	20	19	18	－
1	3	1	2	3	3	5	2	11	16	18	15	－
－	－	1	3	1	4	5	8	21	27	31	28	－
－	－	1	2	1	2	3	6	14	15	14	15	－
－	－	－	1	－	2	2	2	7	12	17	13	－
－	－	－	2	－	－	2	－	－	－	－	－	－
－	－	－	2	－	－	2	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－
－	－	－	－	－	1	－	1	2	7	11	10	－
－	－	－	－	－	1	－	1	2	5	4	5	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	7	5	－
－	－	1	－	－	1	1	2	9	9	10	5	－
－	－	1	－	－	－	1	1	5	2	6	4	－
－	－	－	－	－	1	－	1	4	7	4	1	－
－	－	－	1	－	－	1	1	6	4	3	4	－
－	－	－	－	－	－	－	1	3	3	－	2	－
－	－	－	1	－	－	1	－	3	1	3	2	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
その他の不慮の事故	総数	32	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	20	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	12	－	－	－	－	－	－	－	－
自殺	総数	63	－	－	－	2	－	2	2	5
	男	39	－	－	－	1	－	1	－	5
	女	24	－	－	－	1	－	1	2	－
他殺	総数	2	－	－	－	－	1	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	2	－	－	－	－	1	－	－	－
その他の外因	総数	16	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	13	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	3	－	－	－	－	－	－	－	－
特殊目的用コード※	総数	85	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	55	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	30	－	－	－	－	－	－	－	－
重症急性呼吸器症候群（SARS）	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の特殊目的用コード	総数	85	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	55	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	30	－	－	－	－	－	－	－	－
新型コロナウイルス感染症	総数	85	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	55	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	30	－	－	－	－	－	－	－	－
新型コロナウイルス感染症ワクチン	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の特殊目的用コード	総数	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－

※特殊目的用コード：原因不明の新たな疾患の暫定分類又はエマージェンシーコードの暫定分類。

35～39才	40～44才	45～49才	50～54才	55～59才	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80～84才	85～89才	90才以上	不詳
－	－	－	－	1	2	1	3	3	7	7	8	－
－	－	－	－	1	1	－	2	3	5	4	4	－
－	－	－	－	－	1	1	1	－	2	3	4	－
3	5	3	6	8	5	6	3	3	7	2	1	－
2	2	2	5	5	4	3	3	1	3	1	1	－
1	3	1	1	3	1	3	－	2	4	1	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－
－	－	－	－	1	1	1	－	3	2	4	4	－
－	－	－	－	1	1	1	－	2	2	4	2	－
－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	2	－
－	－	－	－	1	4	2	4	7	18	25	24	－
－	－	－	－	1	3	2	4	6	13	16	10	－
－	－	－	－	－	1	－	－	1	5	9	14	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	1	4	2	4	7	18	25	24	－
－	－	－	－	1	3	2	4	6	13	16	10	－
－	－	－	－	－	1	－	－	1	5	9	14	－
－	－	－	－	1	4	2	4	7	18	25	24	－
－	－	－	－	1	3	2	4	6	13	16	10	－
－	－	－	－	－	1	－	－	1	5	9	14	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

※　厚生労働省「人口動態統計（令和6年）」

令和７年度
年 報
枚方市保健所

発行年月　令和８年10月
発　　行　枚方市
編　　集　枚方市健康福祉部保健所保健医療課
大阪府枚方市禁野本町２丁目13番13号
TEL 072-807-7623　FAX 072-845-0685